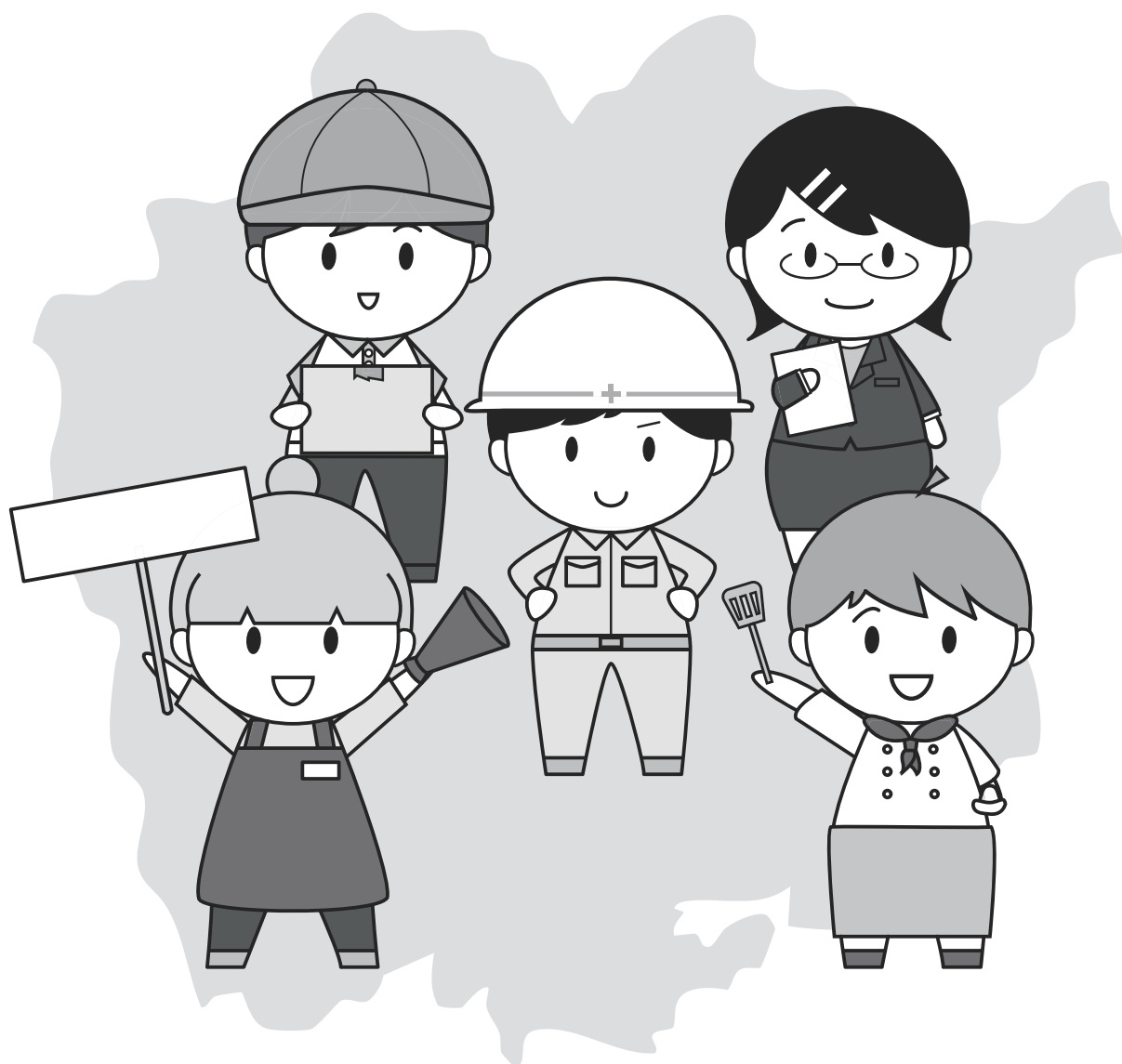


中小企業景況調査報告書

令和 7 年度

第 2 回 (令和 7 年 7 月～9 月期)



岡山県商工会連合会

調査要領

1 調査方法

下記調査対象商工会地区の該当企業を経営指導員が直接訪問して調査した。

2 調査時期

令和7年7月～9月期の実績（9月は見込）及び令和7年10月～12月期の見通しを対象としたこの調査は、令和7年9月1日時点で実施した。

3 調査対象

《商工会別等の区分》

商工会名	産業別、人口規模別市町村類型別内訳	企業数	業種別企業数			
			製造業	建設業	小売業	サービス業
岡山北	地域産業・人口10万人以上の都市に含まれる地区	15	3	3	4	5
岡山西	〃	15	3	3	4	5
岡山南	〃	15	4	2	6	3
瀬戸内市	地域産業・人口3～10万人の地区郡部	15	4	3	4	4
つくば	地域産業・人口10万人以上の都市に含まれる地区	15	4	2	5	4
総社吉備路	地域産業・人口3～10万人の地区郡部	15	4	3	4	4
真備船穂	地域産業・人口10万人以上の都市に含まれる地区	15	3	3	5	4
備中西	地域産業・人口1～3万人の地区郡部	15	4	2	4	5
備北	地域産業・人口3～10万人の地区郡部	15	4	2	6	3
真庭	〃	15	3	3	4	5
鏡野町	地域産業・人口1～3万人の地区郡部	15	2	2	5	6
久米郡	〃	15	3	2	4	6
合計	12商工会	180	41	30	55	54

4 DIとは

DIとはディフュージョン・インデックスの略で、企業経営者の景気動向を表す指標のことである。算出方法は増加（上昇・好転）企業割合から減少（低下・悪化）企業割合を差し引いて計算する。DIがプラスなら強気（楽観）、マイナスなら弱気（悲観）となるが、商品仕入、販売などの単価の場合は、プラスなら上昇気運、マイナスなら低下気運となる。

例えば、売上高で増加企業50%、不変企業30%、減少企業20%の場合は、 $DI = 50 - 20 = 30$ となり、売上高に対して強気（楽観）の度合いを表している。

また、商品仕入単価で上昇企業20%、不変企業30%、低下企業50%の場合は $DI = 20 - 50 = -30$ となり、商品仕入単価に対して低下気運の度合いを表している。

目 次

	頁
1 産業全体の景況概況	2
(1) 産業全体の業況	2
(2) 業種別の景況概要	2
(3) 主要4項目及び業況判断D I の推移	4
2 製造業の景況	6
(1) 主要項目の動き	6
(2) 主要3項目の状況	7
(3) 経営上の問題点の状況	8
(4) 設備投資の状況及び投資内訳	8
(5) 主要景況項目の概況	9
3 建設業の景況	10
(1) 主要項目の動き	10
(2) 主要3項目の状況	11
(3) 経営上の問題点の状況	12
(4) 設備投資の状況及び投資内訳	12
(5) 主要景況項目の概況	13
4 小売業の景況	14
(1) 主要項目の動き	14
(2) 主要3項目の状況	15
(3) 経営上の問題点の状況	16
(4) 設備投資の状況及び投資内訳	16
(5) 主要景況項目の概況	17
5 サービス業の景況	18
(1) 主要項目の動き	18
(2) 主要3項目の状況	19
(3) 経営上の問題点の状況	20
(4) 設備投資の状況及び投資内訳	20
(5) 主要景況項目の概況	21

1 産業全体の景況概況

産業全体の業況DIは小幅に上昇し、厳しさは残るものの持ち直しの動きが見られた。製造業は原材料高と需要停滞で低調。建設業は工事単価見直しと需要堅調で改善。小売業は物価高や酷暑で停滞。サービス業は売上増とコスト上昇が拮抗し横ばい推移となっている。

(1) 産業全体の業況

- ・産業全体の業況DIは、-18.9とやや上昇した（前期差0.1ポイント増加）。来期は-18.3であり、景況感は回復基調で推移する見通し。
- ・売上（完成工事）額DIは、前期から3.4ポイント低下し、-16.7となった。来期見通しは-17.2であり、マイナス幅がやや拡大する見通し。
- ・採算DIは、前期からマイナス幅がやや拡大し、-24.4となった。来期見通しは-23.3であり、マイナス幅がやや縮小すると予想。

(2) 業種別の景況概要

製造業 「業況判断DI」は、-22.0、対前期比12.2ポイントの悪化（P.6）

経営上の問題点	
第1位	需要の停滞
第2位	原材料価格の上昇
第3位	生産設備の不足・老朽化、 熟練技術者の確保難

業況判断DI値は、好転は増減なし、不変が減少、悪化が増加した。主要DIの前期比較は、売上（加工）額DIが減少、採算DIが悪化、資金繰りDIが悪化、従業員DIが増加した。

建設業 「業況判断DI」は、-13.4、対前期比10.0ポイントの好転（P.10）

経営上の問題点	
第1位	民間需要の停滞
第2位	材料価格の上昇、 熟練技術者の確保難
第4位	官公需要の停滞

業況判断DI値は、好転が増加、不変が減少、悪化は増減なし。主要DIの前期比較は、完成工事額（請負工事）DIが増加、採算DIが好転、資金繰りDIが好転、従業員DIが減少した。

小売業 「業況判断DI」は、-30.9、対前期比4.2ポイントの好転（P.14）

経営上の問題点	
第1位	仕入単価の上昇
第2位	消費者ニーズの変化への対応
第3位	購買力の他地域への流出

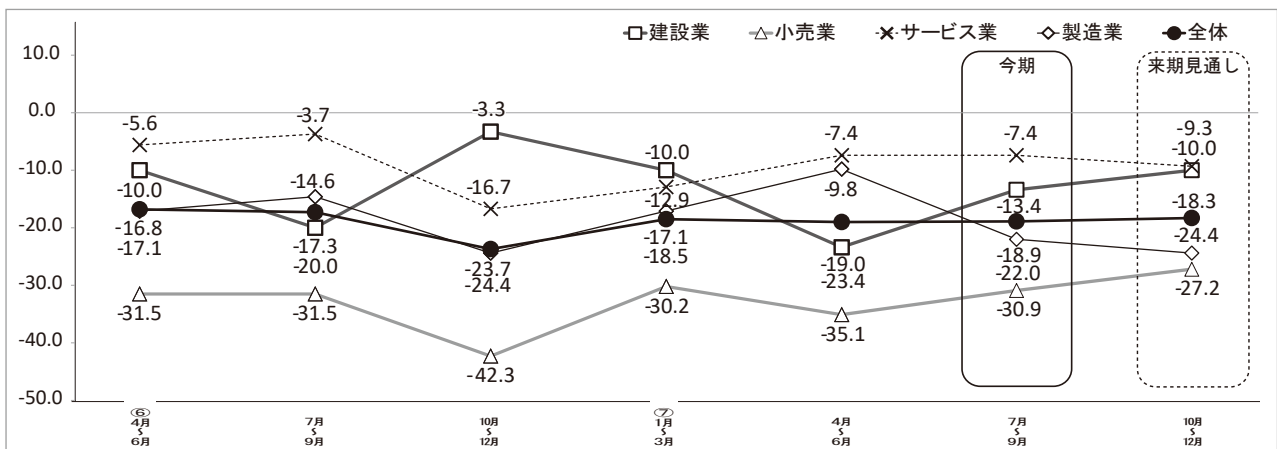
業況判断DI値は、好転、悪化が減少、不変が増加した。主要DIの前期比較は、売上額DIが減少、採算DIが悪化、資金繰りDIが悪化、従業員DIが増減なし。

サービス業 「業況判断DI」は、-7.4、前期と変化なし（P.18）

経営上の問題点	
第1位	材料等仕入単価の上昇、 利用者ニーズの変化
第3位	需要の停滞、従業員の確保難
第5位	人件費以外の経費の増加、 新規参入業者の増加

業況判断DI値は、好転、悪化が減少、不変が増加した。主要DIの前期比較は、売上（収入）額DIが増加、採算DIが悪化、資金繰りDIが悪化、従業員DIが減少した。

<図 1-1> 業況判断 D I の推移



●調査対象企業からのコメント

製 造 業

- ・売上額・単価・数量ともに減少傾向。金属等原材料高騰により需要停滞。(各種機械・同部分品製造修理業)
- ・まだアメリカの関税政策等による先行きの不透明感があり、前年度に比べて引き合いが少なく、業況感は悪いと感じている。人件費の増加に伴い利益確保が出来るか不安が大きい。(木製家具製造業(漆塗りを除く))
- ・材料代は上昇を続けているが、需要はあまり増えずにいる。昨年2度の単価値上げをさせてもらったので、何とか持ちこたえているという程度。(他に分類されない金属製品製造業)

建 設 業

- ・物価上昇により、工事単価の見直しをして工事単価・人件費を増加させたことにより業況が好転した。(建築工事業(木造建築工事業を除く))
- ・省エネの流れから工事は公共・民間とも好調であり、雇用促進もしていきたいが、最近は募集に対して応募が無く従業員の確保の工夫が必要と考えている。(一般電気工事業)
- ・需要はあるが、人手不足により供給が追いつかず、機会損失が増えている。(電気配線工事業)

小 売 業

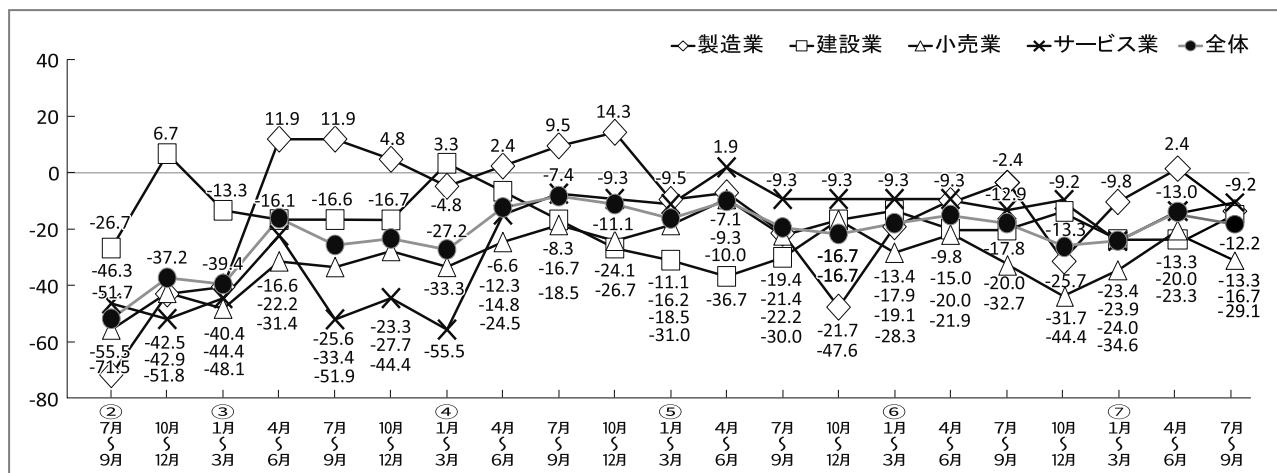
- ・販売価格の上昇が止まらず、消費者の買い控えが続いている。安い商品を求めて大型店へ客足が流れ、売上額の減少に繋がっていると思われる。(各種食料品小売業)
- ・酷暑による外出控え、物価高による需要停滞、仕入価格の上昇など厳しい状況が続いている。(飲料小売業)
- ・物価の高騰に伴い消費者が生活必需品の購入に重きを置いてきている。(織物・衣服・身の回り品小売業)

サービスマ

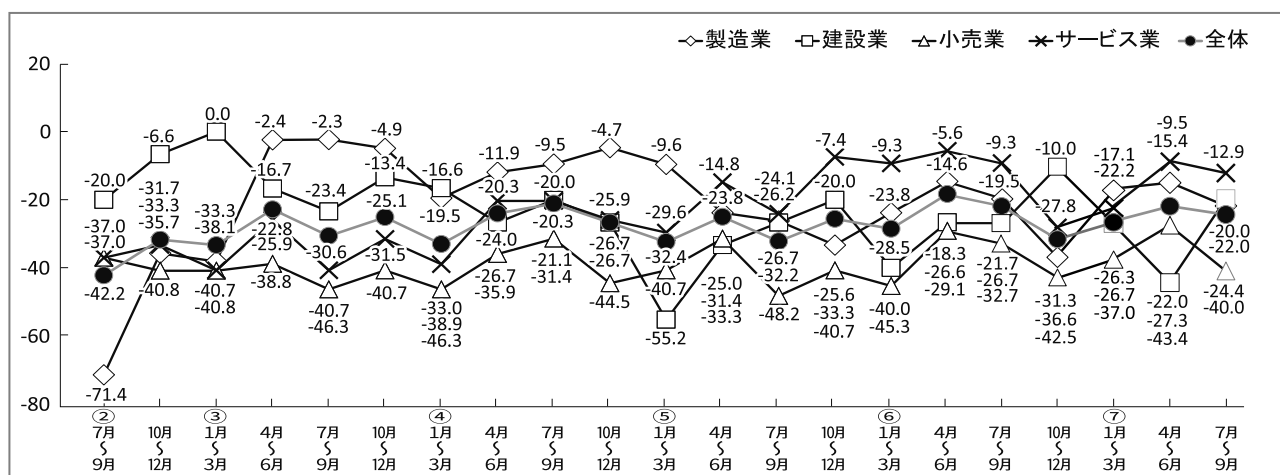
- ・売り上げ等は安定しているが、原材料の高騰が利益率を圧迫している。(お好み焼き・焼きそば・たこ焼店)
- ・材料や部品等の仕入単価の上昇に加え、人件費の上昇により経営状況を圧迫しつつある状態です。(自動車一般整備業)
- ・昨年12月に値上げをしたので売り上げは増加したが、仕入れ単価も上昇。12月より人件費も上がるため先行きは不安である。(ラーメン店)

(3) 主要4項目及び業況判断D I の推移 —前年同期比—

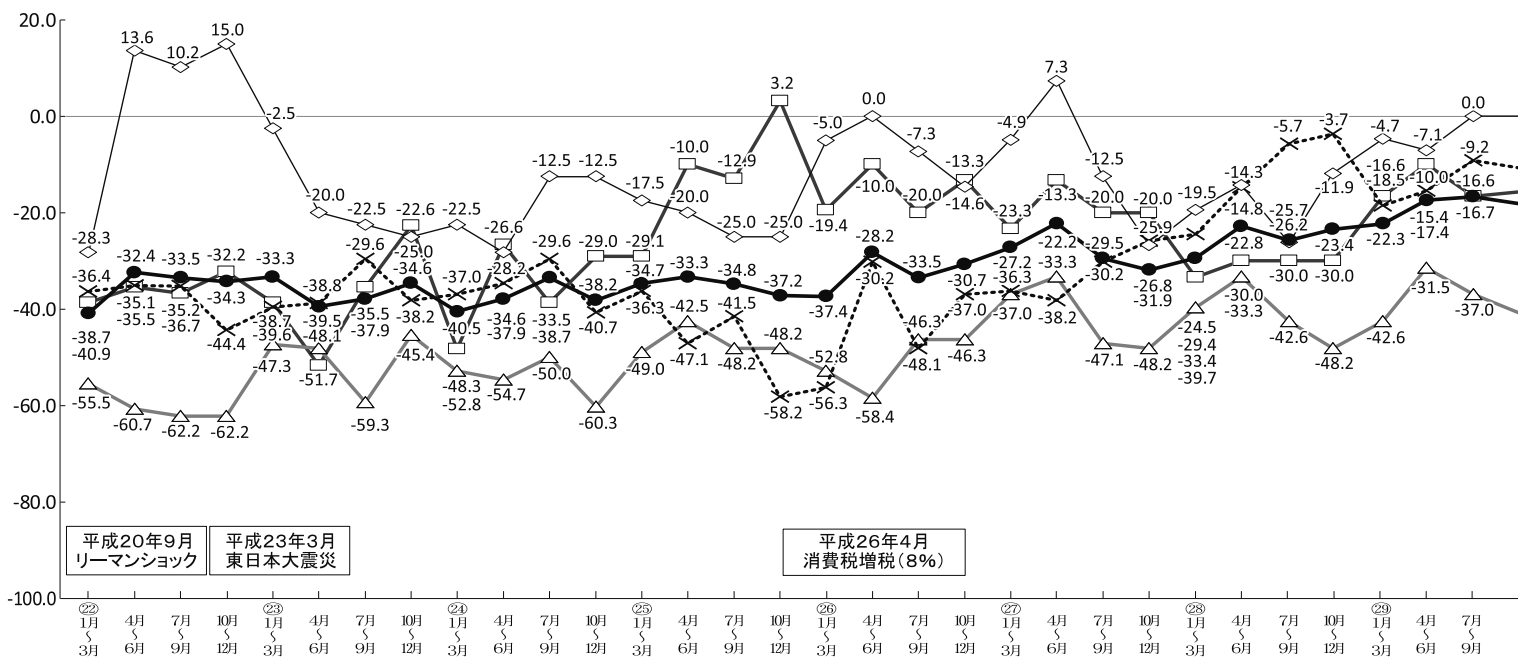
<図1-2> (岡山県) 売上(完成工事)額の推移



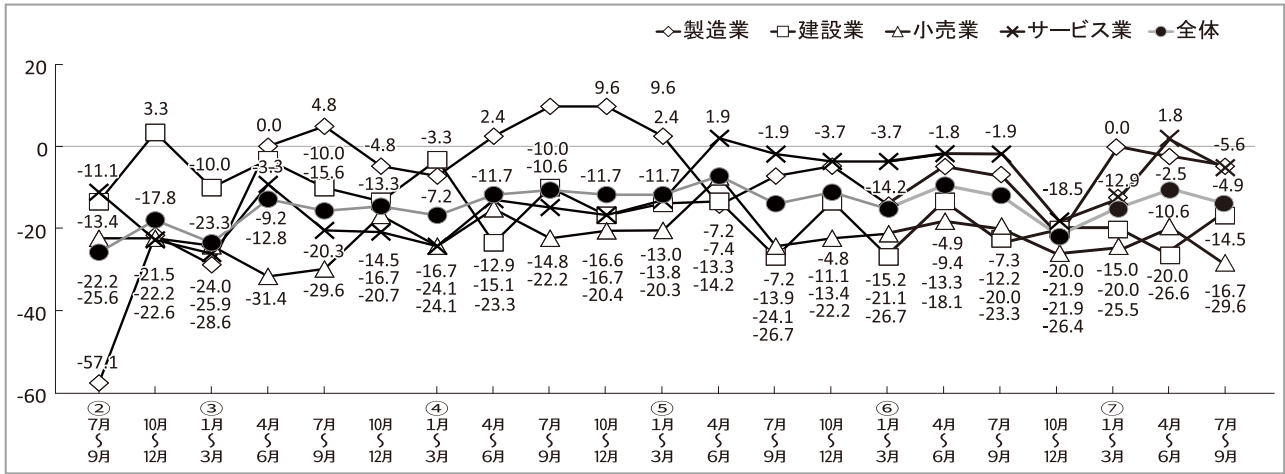
<図1-3> (岡山県) 採算の推移



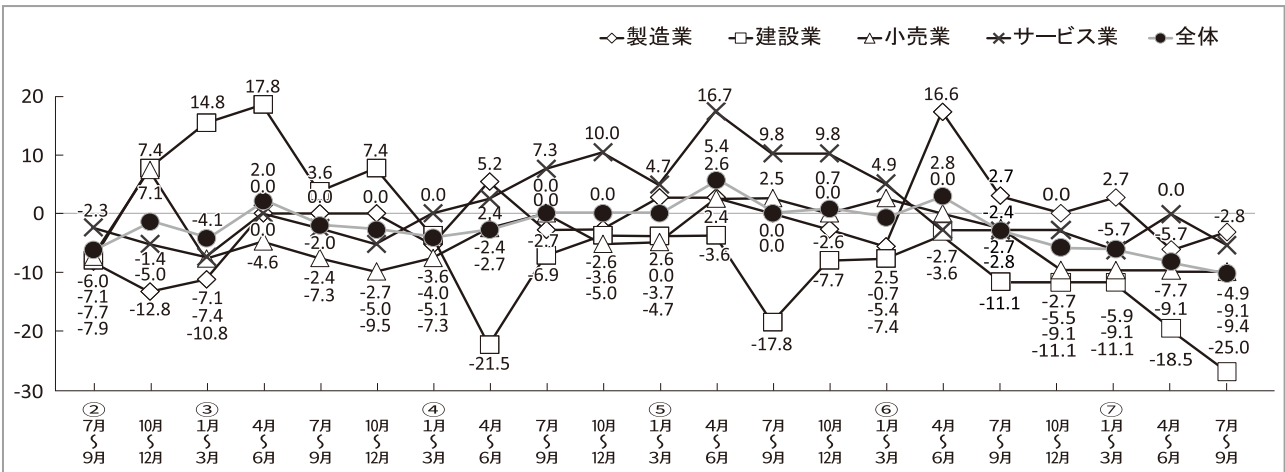
<図1-6> (岡山県)



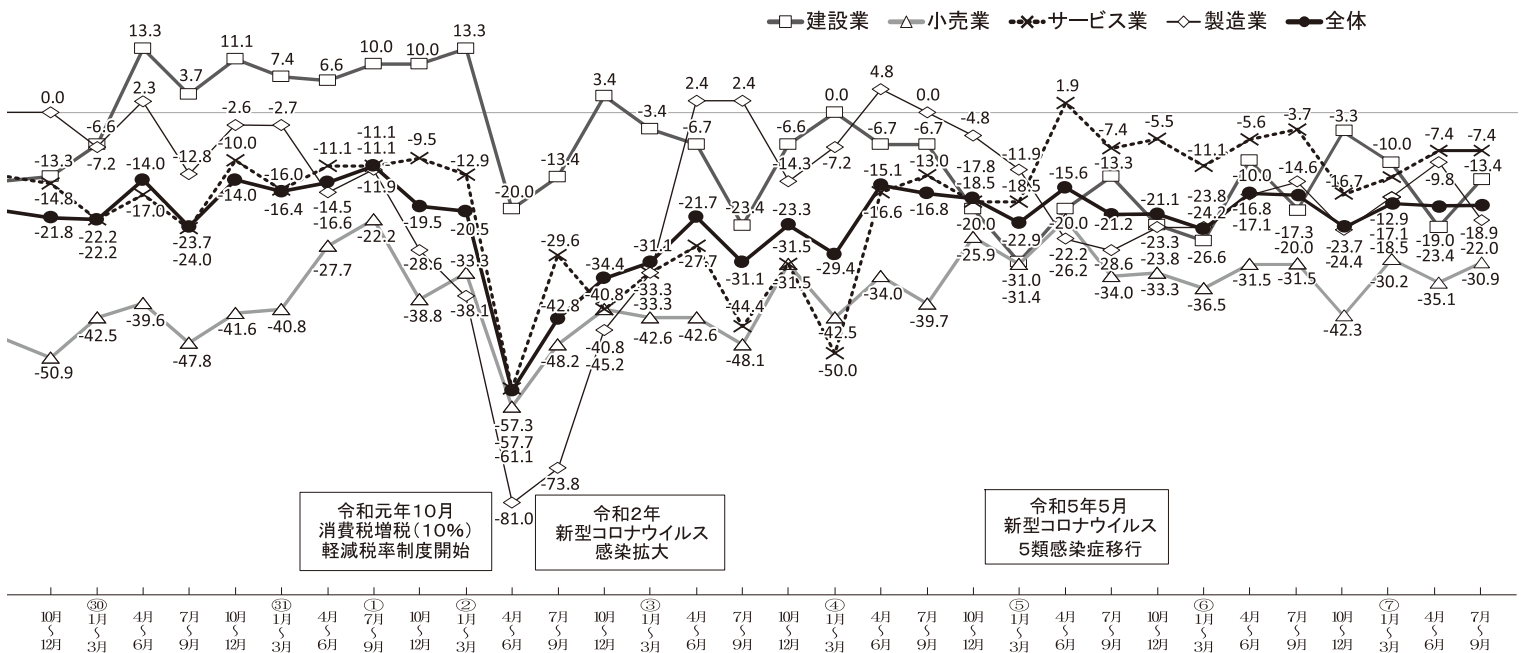
<図1-4> (岡山県) 資金繰りの推移



<図1-5> (岡山県) 従業員数の推移



商工会地区の業況判断D I



2 製造業の景況

1) 主要項目の動き

「売上(加工)額」D I (増加－減少)は、(前期2.4)→-12.2(前期差14.6ポイント減)と減少した。来期のD I (増加－減少)は、今期比▲2.4ポイントの減少を予想している。

「採算(経常利益)」D I (好転－悪化)は、(前期-15.4)→-22.0(前期差6.6ポイント減)と悪化した。来期のD I (好転－悪化)は、今期比0.0ポイントの増減なしを予想している。

「資金繰り」D I (好転－悪化)は、(前期-2.5)→-4.9(前期差2.4ポイント減)と悪化した。来期のD I (好転－悪化)は、今期比0.1ポイントの好転を予想している。

「原材料仕入単価」D I (上昇－低下)は、(前期45.9)→43.2(前期差2.7ポイント減)と低下した。

「売上(加工)単価」D I (上昇－低下)は、(前期24.4)→17.1(前期差7.3ポイント減)と低下した。

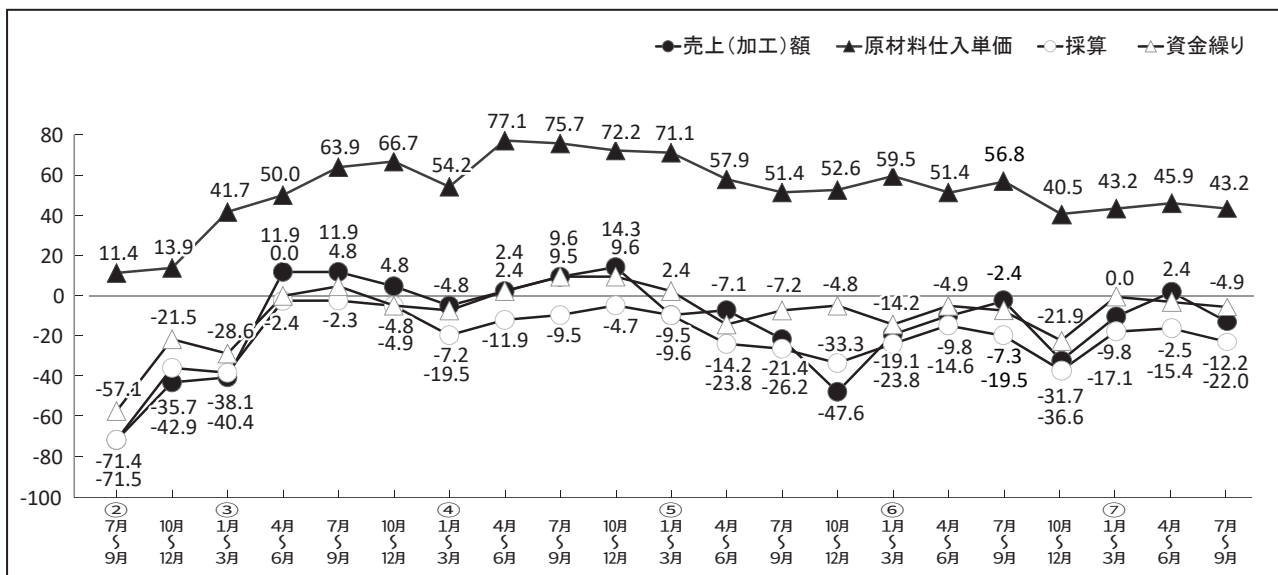
「売上(加工)数量」D I (増加－減少)は、(前期-9.7)→-21.9(前期差12.2ポイント減)と減少した。

2) 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位は「需要の停滞」(32.4%)、第2位は「原材料価格の上昇」(14.7%)、第3位は「生産設備の不足・老朽化」、「熟練技術者の確保難」(8.8%)である。

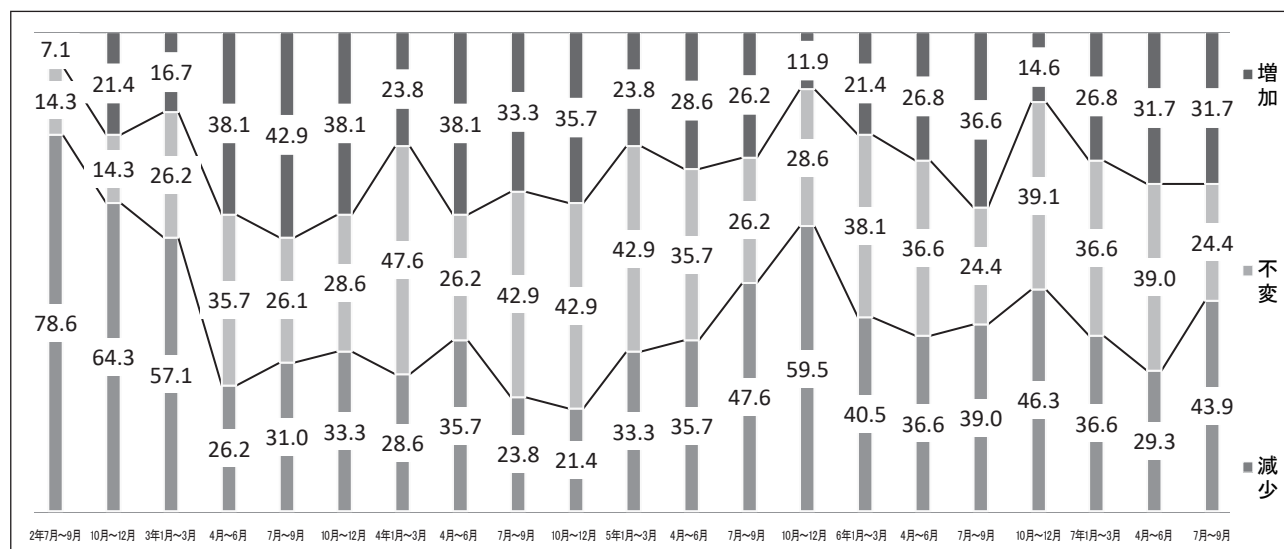
(1) 主要項目の動き —前年同期比—

＜図2－1＞(岡山県)主要景況項目の推移

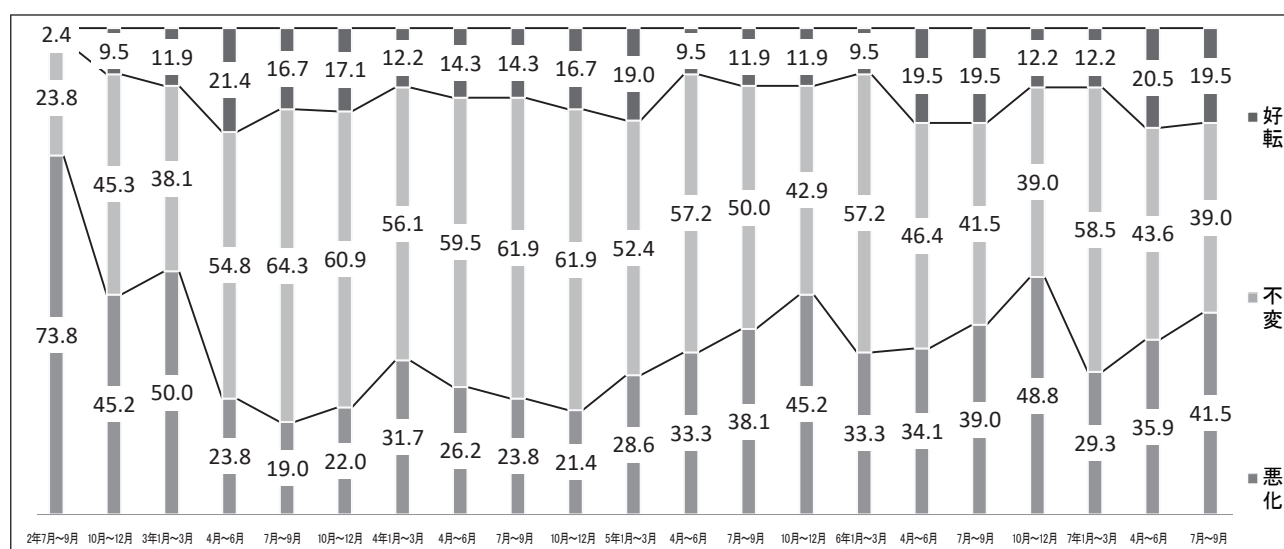


(2) 主要3項目の状況

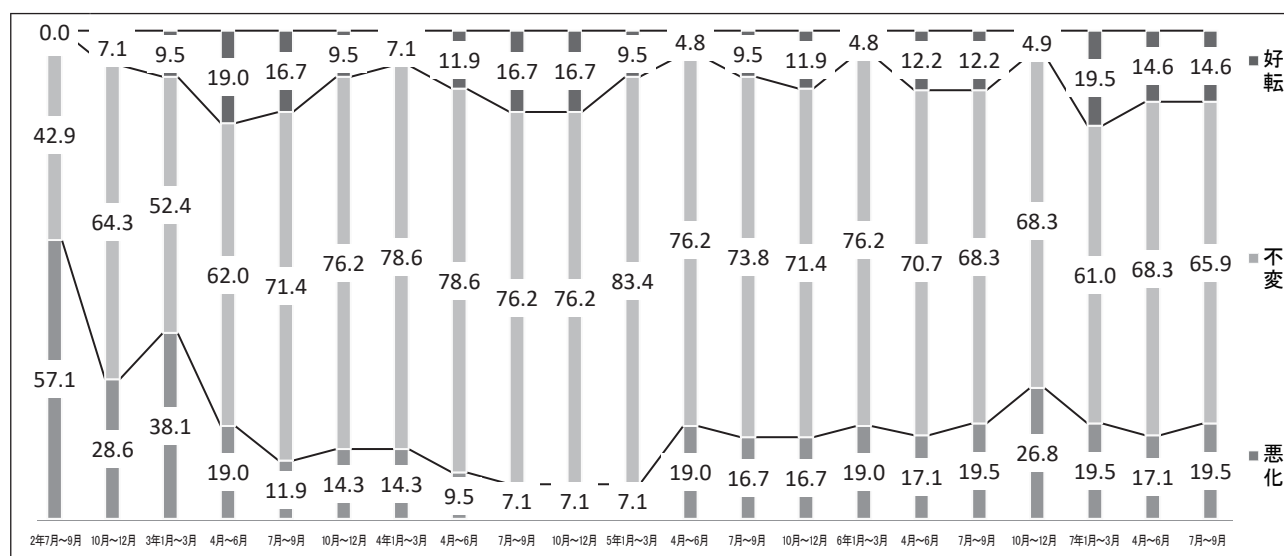
＜図2-2＞（岡山県）売上（加工）額の状況



＜図2-3＞（岡山県）採算の状況

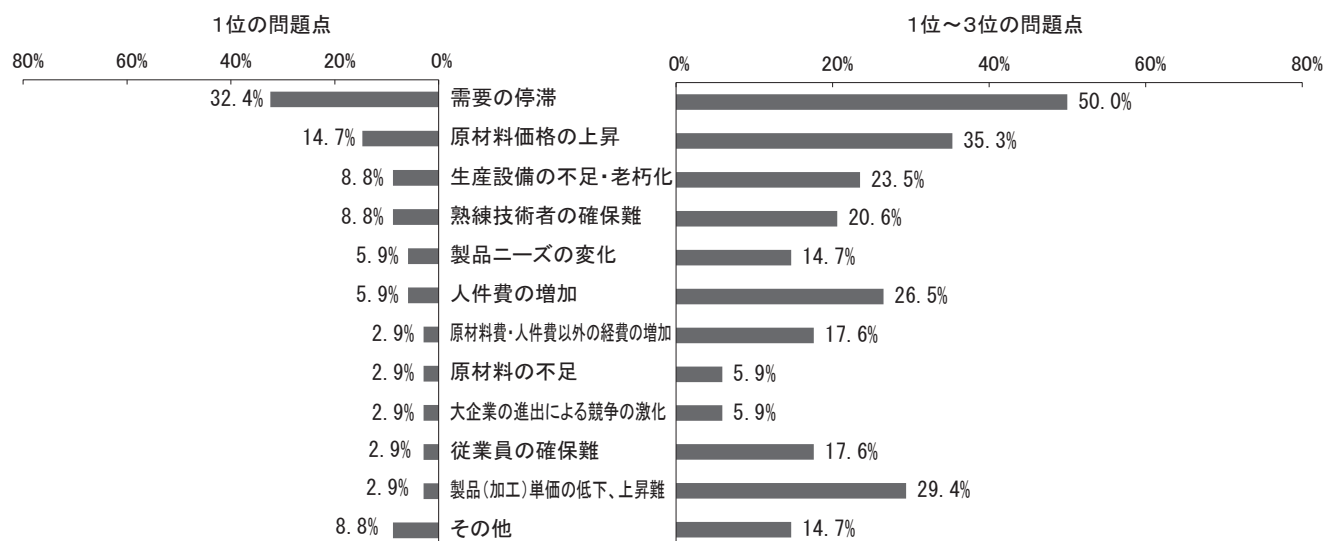


＜図2-4＞（岡山県）資金繰りの状況



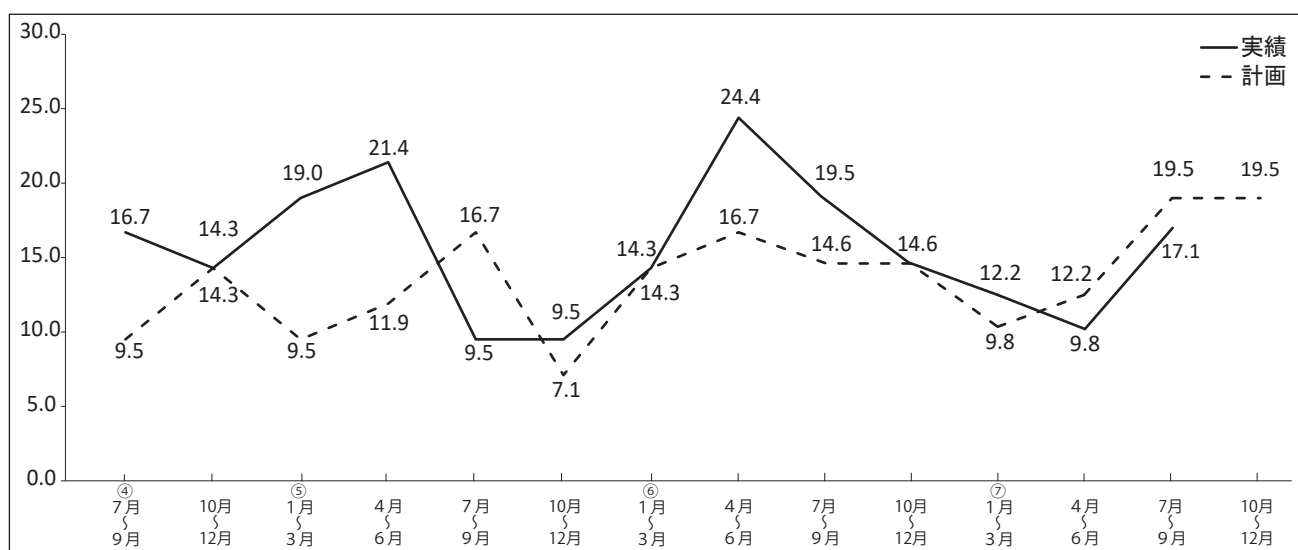
(3) 経営上の問題点の状況

＜図 2－5＞（岡山県）経営上の問題点の状況（1位と1位～3位）



(4) 設備投資の状況及び投資内訳

＜図 2－6＞（岡山県）設備投資の状況（実績・計画）



＜表 2－1＞（岡山県）新規設備投資

	4年 7月 ～9月	4年 10月 ～12月	5年 1月 ～3月	5年 4月 ～6月	5年 7月 ～9月	5年 10月 ～12月	6年 1月 ～3月	6年 4月 ～6月	6年 7月 ～9月	6年 10月 ～12月	7年 1月 ～3月	7年 4月 ～6月	7年 7月 ～9月	7年 10月 ～12月
実施した 計画している	16.7 9.5	14.3 14.3	19.0 9.5	21.4 11.9	9.5 16.7	9.5 7.1	14.3 14.3	24.4 16.7	19.5 14.6	14.6 14.6	12.2 9.8	9.8 12.2	17.1 19.5	19.5
土地	0.0 0.0	0.0 16.7	0.0 25.0	0.0 20.0	0.0 14.3	0.0 0.0	0.0 16.7	10.0 28.6	0.0 0.0	16.7 16.7	20.0 0.0	25.0 0.0	0.0 0.0	0.0
工場建物	14.3 0.0	0.0 0.0	12.5 25.0	44.4 0.0	0.0 14.3	0.0 0.0	0.0 16.7	20.0 14.3	12.5 16.7	16.7 16.7	20.0 25.0	25.0 40.0	42.9 50.0	12.5
生産設備	28.6 75.0	16.7 33.3	62.5 25.0	11.1 20.0	50.0 42.9	75.0 100.0	83.3 50.0	60.0 57.1	50.0 50.0	50.0 33.3	20.0 0.0	50.0 60.0	14.3 50.0	37.5
車両・運 搬具	28.6 0.0	33.3 33.3	25.0 0.0	11.1 40.0	25.0 14.3	0.0 0.0	16.7 33.3	0.0 14.3	37.5 33.3	33.3 0.0	20.0 75.0	25.0 0.0	0.0 25.0	37.5
付帯施設	14.3 0.0	16.7 0.0	12.5 50.0	11.1 20.0	0.0 14.3	0.0 0.0	0.0 0.0	10.0 14.3	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	25.0 0.0	42.9 12.5	25.0
OA機器	0.0 0.0	0.0 16.7	12.5 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	25.0 0.0	0.0 0.0	10.0 28.6	0.0 0.0	0.0 16.7	0.0 0.0	0.0 0.0	14.3 0.0	12.5
福利厚生 施設	14.3 25.0	33.3 16.7	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 16.7	0.0 0.0	12.5 16.7	16.7 16.7	0.0 25.0	25.0 20.0	14.3 12.5	0.0
その他	0.0 25.0	0.0 0.0	0.0 0.0	22.2 0.0	25.0 14.3	0.0 0.0	0.0 0.0	10.0 0.0	0.0 0.0	0.0 16.7	20.0 25.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0
実施していない 計画していない	83.3 90.5	85.7 85.7	81.0 90.5	78.6 88.1	90.5 83.3	90.5 92.9	85.7 85.7	75.6 83.3	80.5 85.4	85.4 85.4	87.8 90.2	90.2 87.8	82.9 80.5	80.5

(5) 主要景況項目の概況

＜表２－２＞（岡山県）製造業（令和７年７月～９月）

項 目 名		D I 値の変化			
		(a) 上昇・増加・好転	(b) 不変	(c) 低下・減少・悪化	(a)－(c)
売上（加工）額	今期	31.7	24.4	43.9	-12.2
	前期	31.7	39.0	29.3	2.4
	今期－前期	0.0	-14.6	14.6	-14.6
	来期	17.1	51.2	31.7	-14.6
	来期－今期	-14.6	26.8	-12.2	-2.4
輸出額	今期	0.0	90.9	9.1	-9.1
	前期	0.0	90.9	9.1	-9.1
	今期－前期	0.0	0.0	0.0	0.0
売上（加工）単価	今期	29.3	58.5	12.2	17.1
	前期	29.3	65.8	4.9	24.4
	今期－前期	0.0	-7.3	7.3	-7.3
売上（加工）数量	今期	24.4	29.3	46.3	-21.9
	前期	24.4	41.5	34.1	-9.7
	今期－前期	0.0	-12.2	12.2	-12.2
原材料仕入単価	今期	43.2	56.8	0.0	43.2
	前期	48.6	48.7	2.7	45.9
	今期－前期	-5.4	8.1	-2.7	-2.7
原材料在庫数量	今期	2.8	88.9	8.3	-5.5
	前期	2.9	94.2	2.9	0.0
	今期－前期	-0.1	-5.3	5.4	-5.5
製品在庫数量	今期	8.3	91.7	0.0	8.3
	前期	0.0	91.7	8.3	-8.3
	今期－前期	8.3	0.0	-8.3	16.6
採算（経常利益）	今期	19.5	39.0	41.5	-22.0
	前期	20.5	43.6	35.9	-15.4
	今期－前期	-1.0	-4.6	5.6	-6.6
	来期	14.6	48.8	36.6	-22.0
	来期－今期	-4.9	9.8	-4.9	0.0
引合い	今期	10.0	52.5	37.5	-27.5
	前期	20.5	51.3	28.2	-7.7
	今期－前期	-10.5	1.2	9.3	-19.8
受注残	今期	7.3	68.3	24.4	-17.1
	前期	7.3	63.4	29.3	-22.0
	今期－前期	0.0	4.9	-4.9	4.9
従業員 （含臨時・パート）	今期	11.1	75.0	13.9	-2.8
	前期	5.7	82.9	11.4	-5.7
	今期－前期	5.4	-7.9	2.5	2.9
外部人材 （請負・派遣）	今期	0.0	95.2	4.8	-4.8
	前期	0.0	89.5	10.5	-10.5
	今期－前期	0.0	5.7	-5.7	5.7
設備操業率	今期	12.2	51.2	36.6	-24.4
	前期	12.2	53.7	34.1	-21.9
	今期－前期	0.0	-2.5	2.5	-2.5
業況（自社）	今期	19.5	39.0	41.5	-22.0
	前期	19.5	51.2	29.3	-9.8
	今期－前期	0.0	-12.2	12.2	-12.2
	来期	12.2	51.2	36.6	-24.4
	来期－今期	-7.3	12.2	-4.9	-2.4
資金繰り	今期	14.6	65.9	19.5	-4.9
	前期	14.6	68.3	17.1	-2.5
	今期－前期	0.0	-2.4	2.4	-2.4
	来期	9.8	75.6	14.6	-4.8
	来期－今期	-4.8	9.7	-4.9	0.1

3 建設業の景況

1) 主要項目の動き

「完成工事額（請負工事）」D I（増加－減少）は、（前期－23.3）→－13.3（前期差10.0ポイント増）と増加した。来期のD I（増加－減少）は、今期比3.3ポイントの増加を予想している。

「採算（経常利益）」D I（好転－悪化）は、（前期－43.4）→－20.0（前期差23.4ポイント増）と好転した。来期のD I（好転－悪化）は、今期比6.6ポイントの好転を予想している。

「資金繰り」D I（好転－悪化）は、（前期－26.6）→－16.7（前期差9.9ポイント増）と好転した。来期のD I（好転－悪化）は、今期比10.0ポイントの好転を予想している。

「材料仕入単価」D I（上昇－低下）は、（前期66.7）→60.0（前期差6.7ポイント減）と低下した。

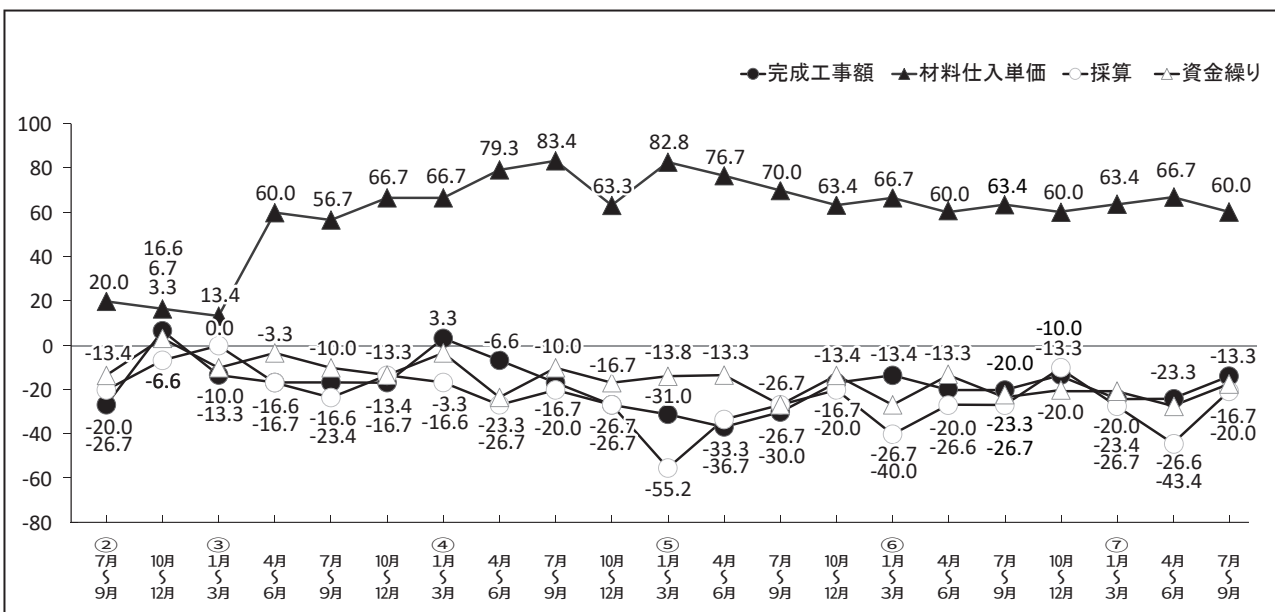
受注額（新規契約工事）D I（増加－減少）は、（前期－26.7）→－16.6（前期差10.1ポイント増）と増加した。

2) 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位は「民間需要の停滞」（22.2％）、第2位は「材料価格の上昇」、「熟練技術者の確保難」（14.8％）、第4位は「官公需要の停滞」（11.1％）である。

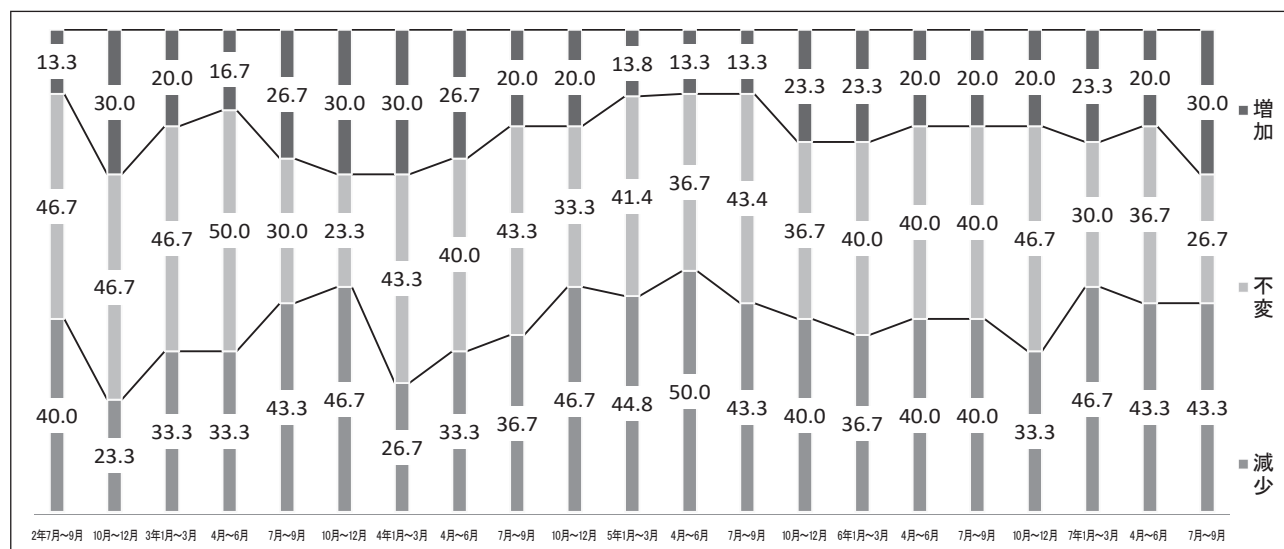
（1）主要項目の動き ―前年同期比―

＜図3－1＞（岡山県）主要景況項目の推移

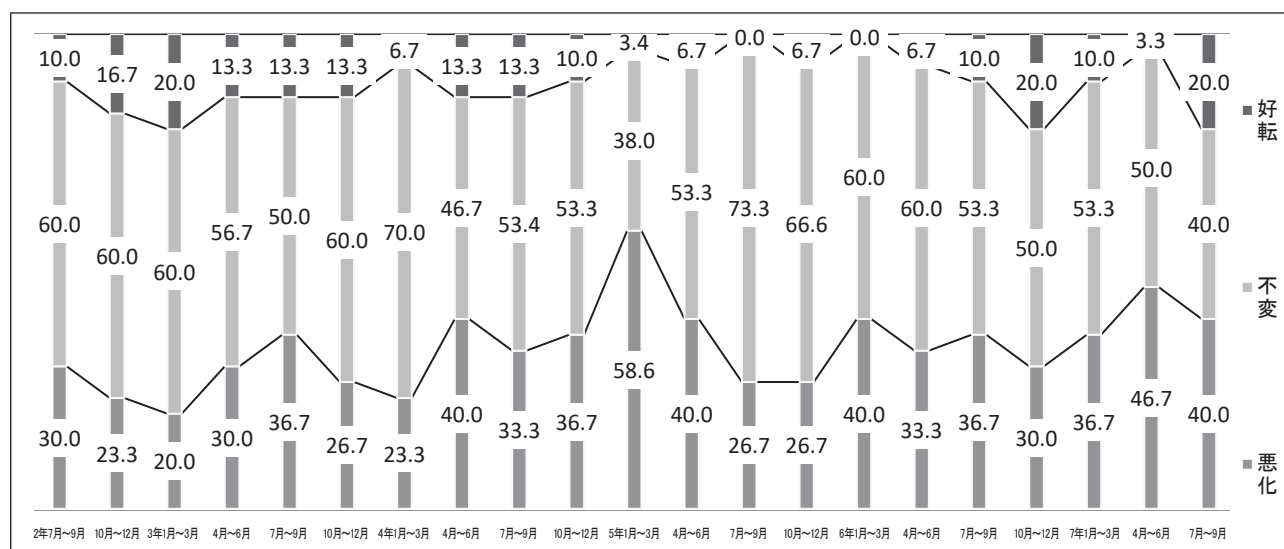


(2) 主要3項目の状況 —前年同期比—

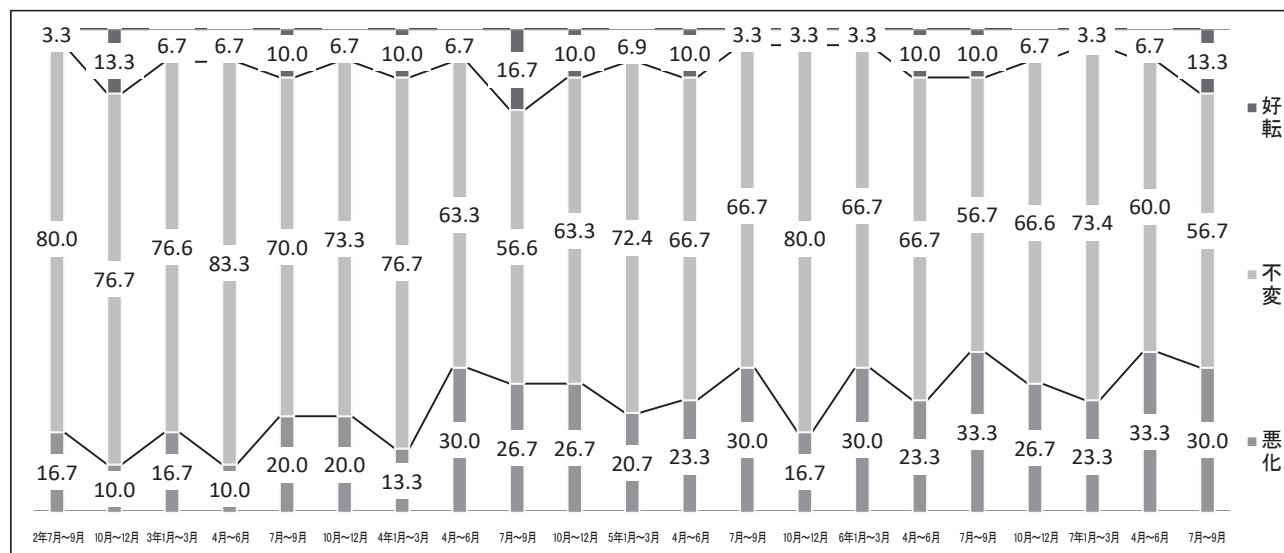
＜図3－2＞（岡山県）完成工事額（請負工事）の状況



＜図3－3＞（岡山県）採算の状況

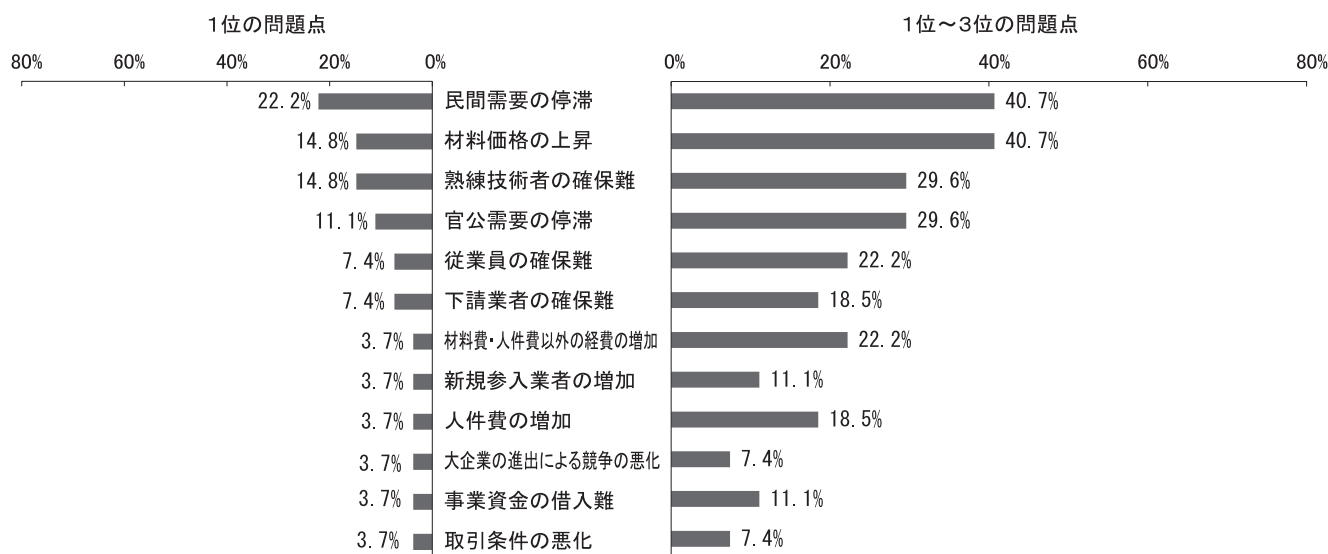


＜図3－4＞（岡山県）資金繰りの状況



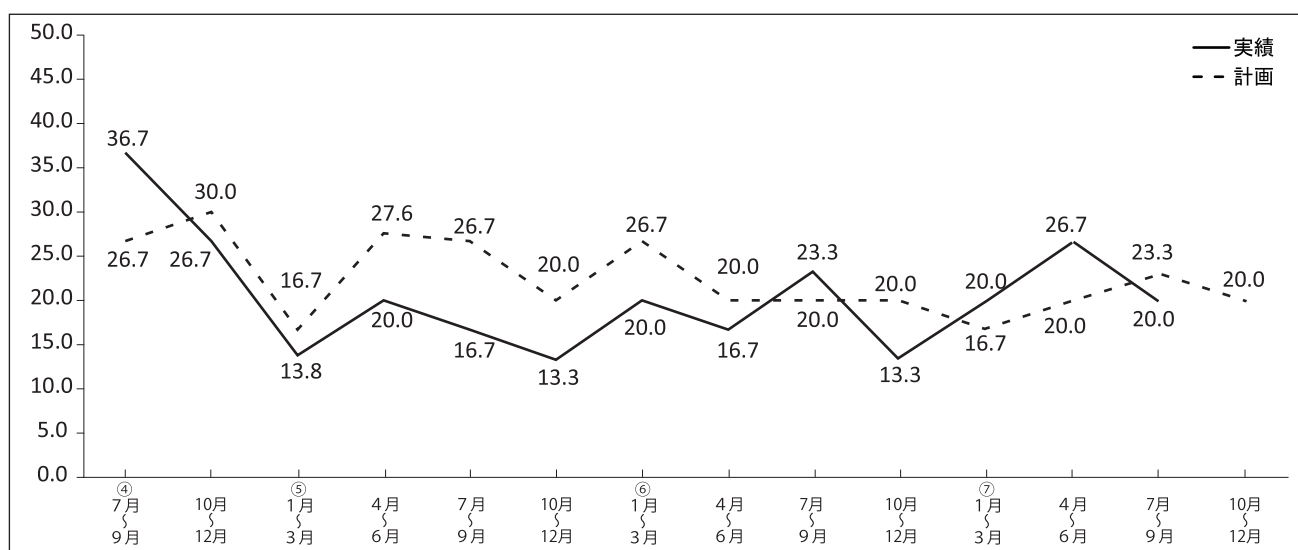
(3) 経営上の問題点の状況

＜図3-5＞（岡山県）経営上の問題点の状況（1位と1位～3位）



(4) 設備投資の状況及び投資内訳

＜図3-6＞（岡山県）設備投資の状況（実績・計画）



＜表3-1＞（岡山県）新規設備投資

	4年 7月 ～9月	4年 10月 ～12月	5年 1月 ～3月	5年 4月 ～6月	5年 7月 ～9月	5年 10月 ～12月	6年 1月 ～3月	6年 4月 ～6月	6年 7月 ～9月	6年 10月 ～12月	7年 1月 ～3月	7年 4月 ～6月	7年 7月 ～9月	7年 10月 ～12月
実施した計画している	36.7 26.7	26.7 30.0	13.8 16.7	20.0 27.6	16.7 26.7	13.3 20.0	20.0 26.7	16.7 20.0	23.3 20.0	13.3 20.0	20.0 16.7	26.7 20.0	20.0 23.3	20.0
土地	18.2 25.0	25.0 22.2	25.0 20.0	16.7 25.0	60.0 25.0	50.0 16.7	16.7 12.5	40.0 33.3	14.3 33.3	25.0 0.0	16.7 20.0	12.5 16.7	16.7 14.3	33.3
建物	18.2 25.0	25.0 33.3	25.0 40.0	16.7 37.5	20.0 25.0	25.0 0.0	33.3 25.0	40.0 50.0	14.3 16.7	50.0 16.7	16.7 40.0	25.0 16.7	16.7 42.9	16.7
建設機械	36.4 37.5	62.5 33.3	25.0 60.0	16.7 25.0	0.0 37.5	50.0 50.0	0.0 37.5	40.0 33.3	28.6 16.7	50.0 33.3	50.0 40.0	37.5 33.3	16.7 28.6	16.7
車両・運搬具	9.1 37.5	25.0 44.4	25.0 40.0	83.3 50.0	40.0 37.5	25.0 16.7	33.3 25.0	0.0 33.3	57.1 33.3	25.0 33.3	33.3 40.0	37.5 50.0	66.7 57.1	66.7
付帯施設	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 20.0	0.0 0.0	16.7 0.0	0.0
OA機器	54.5 50.0	12.5 11.1	0.0 20.0	0.0 12.5	0.0 12.5	25.0 16.7	33.3 12.5	40.0 33.3	28.6 33.3	50.0 33.3	16.7 40.0	50.0 50.0	50.0 0.0	50.0
福利厚生施設	0.0 12.5	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 25.0	0.0 12.5	25.0 16.7	16.7 12.5	20.0 0.0	14.3 0.0	25.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 14.3	0.0
その他	18.2 12.5	0.0 11.1	75.0 0.0	16.7 12.5	20.0 25.0	0.0 16.7	0.0 25.0	0.0 33.3	28.6 33.3	0.0 33.3	33.3 33.3	12.5 16.7	16.7 14.3	16.7
実施していない計画していない	63.3 73.3	73.3 70.0	86.2 83.3	80.0 72.4	83.3 73.3	86.7 80.0	80.0 73.3	83.3 80.0	76.7 80.0	86.7 80.0	80.0 83.3	73.3 80.0	80.0 76.7	80.0

(5) 主要景況項目の概況

＜表3－2＞（岡山県）建設業（令和7年7月～9月）

項 目 名		D I 値の変化			
		(a) 上昇・増加・好転	(b) 不変	(c) 低下・減少・悪化	(a)－(c)
受注額 (新規契約工事)	今期	26.7	30.0	43.3	-16.6
	前期	20.0	33.3	46.7	-26.7
	今期－前期	6.7	-3.3	-3.4	10.1
完成工事額 (請負工事)	今期	30.0	26.7	43.3	-13.3
	前期	20.0	36.7	43.3	-23.3
	今期－前期	10.0	-10.0	0.0	10.0
	来期	16.7	56.6	26.7	-10.0
	来期－今期	-13.3	29.9	-16.6	3.3
材料仕入単価	今期	63.3	33.4	3.3	60.0
	前期	66.7	33.3	0.0	66.7
	今期－前期	-3.4	0.1	3.3	-6.7
採算（経常利益）	今期	20.0	40.0	40.0	-20.0
	前期	3.3	50.0	46.7	-43.4
	今期－前期	16.7	-10.0	-6.7	23.4
	来期	13.3	60.0	26.7	-13.4
	来期－今期	-6.7	20.0	-13.3	6.6
引合い	今期	10.3	62.1	27.6	-17.3
	前期	13.3	63.4	23.3	-10.0
	今期－前期	-3.0	-1.3	4.3	-7.3
契約残 (未消化工事高)	今期	10.0	60.0	30.0	-20.0
	前期	13.3	50.0	36.7	-23.4
	今期－前期	-3.3	10.0	-6.7	3.4
従業員 (含臨時・パート)	今期	7.1	60.8	32.1	-25.0
	前期	0.0	81.5	18.5	-18.5
	今期－前期	7.1	-20.7	13.6	-6.5
外部人材 (請負・派遣)	今期	20.0	60.0	20.0	0.0
	前期	18.5	66.7	14.8	3.7
	今期－前期	1.5	-6.7	5.2	-3.7
業況（自社）	今期	23.3	40.0	36.7	-13.4
	前期	13.3	50.0	36.7	-23.4
	今期－前期	10.0	-10.0	0.0	10.0
	来期	16.7	56.6	26.7	-10.0
	来期－今期	-6.6	16.6	-10.0	3.4
資金繰り	今期	13.3	56.7	30.0	-16.7
	前期	6.7	60.0	33.3	-26.6
	今期－前期	6.6	-3.3	-3.3	9.9
	来期	10.0	73.3	16.7	-6.7
	来期－今期	-3.3	16.6	-13.3	10.0

4 小売業の景況

1) 主要項目の動き

「売上額」D I（増加－減少）は、（前期－20.0）→－29.1（前期差9.1ポイント減）と減少した。来期のD I（増加－減少）は、今期比1.8ポイントの増加を予想している。

「採算（経常利益）」D I（好転－悪化）は、（前期－27.3）→－40.0（前期差12.7ポイント減）と悪化した。来期のD I（好転－悪化）は、今期比3.6ポイントの好転を予想している。

「資金繰り」D I（好転－悪化）は、（前期－20.0）→－29.6（前期差9.6ポイント減）と悪化した。来期のD I（好転－悪化）は、今期比1.8ポイントの好転を予想している。

「商品仕入単価」D I（上昇－低下）は、（前期69.0）→63.6（前期差5.4ポイント減）と低下した。

「客単価」D I（上昇－低下）は、（前期－5.5）→1.8（前期差7.3ポイント増）と上昇した。

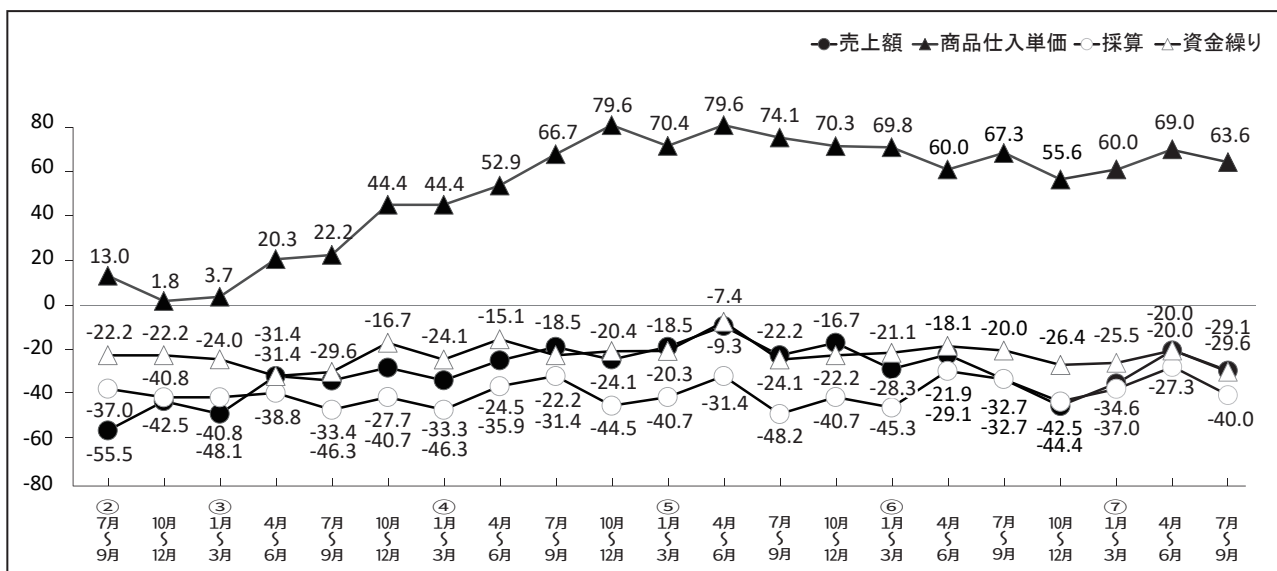
「客数」D I（増加－減少）は、（前期－36.4）→－49.1（前期差12.7ポイント減）と減少した。

2) 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位は「仕入単価の上昇」（24.0%）、第2位は「消費者ニーズの変化への対応」、「需要の停滞」（22.0%）、第3位は「購買力の他地域への流出」（14.0%）である。

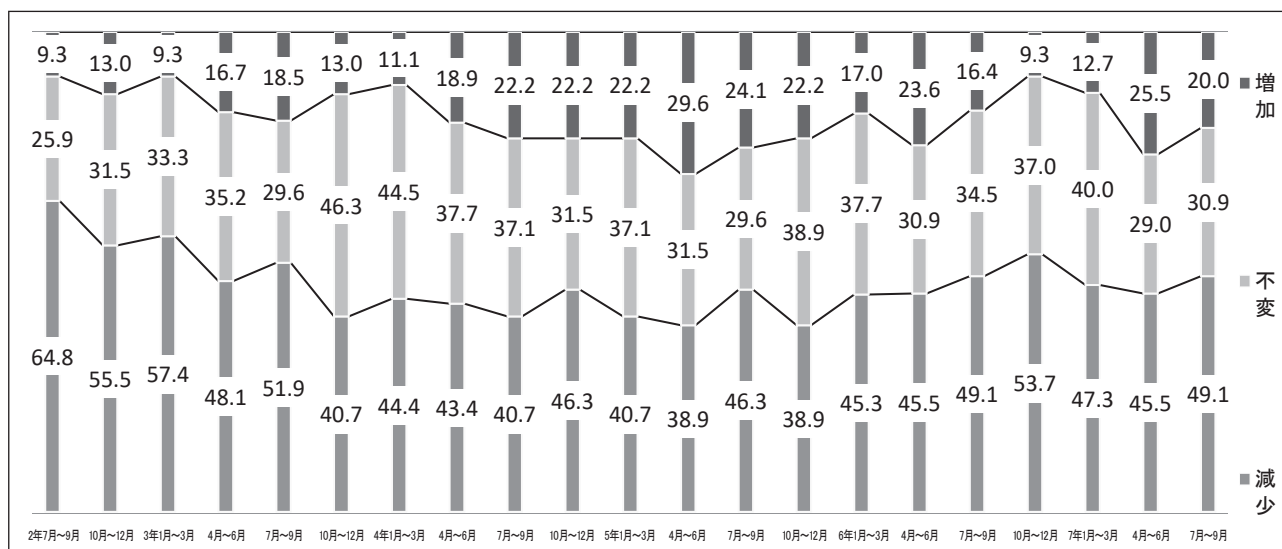
（1）主要項目の動き ―前年同期比―

＜図4－1＞（岡山県）主要景況項目の推移

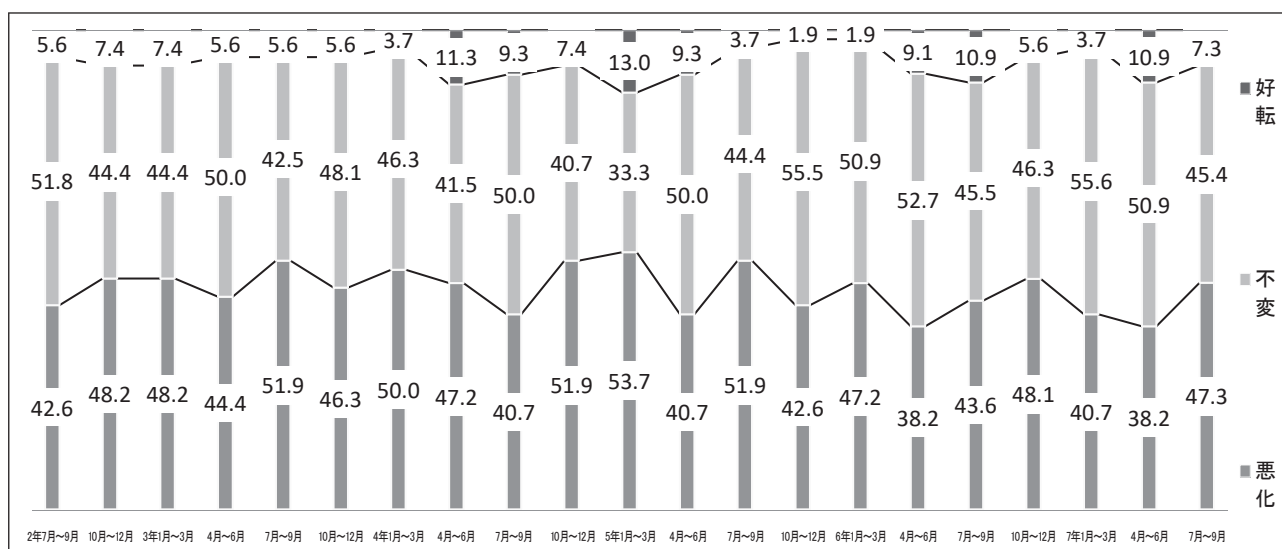


(2) 主要3項目の状況 —前年同期比—

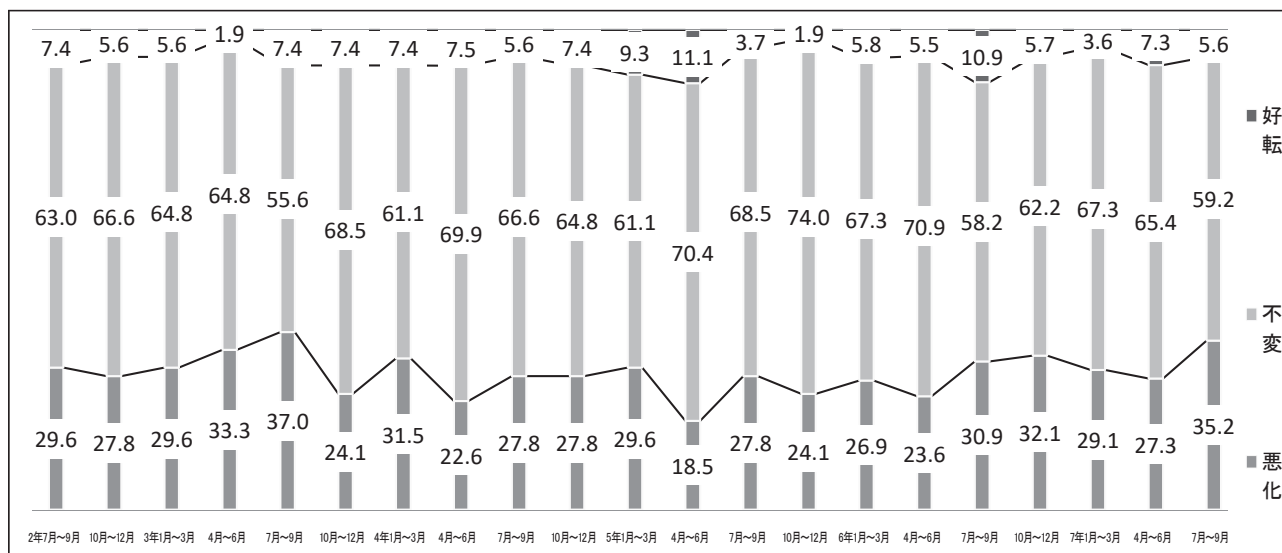
＜図4-2＞（岡山県）売上額の状況



＜図4-3＞（岡山県）採算の状況

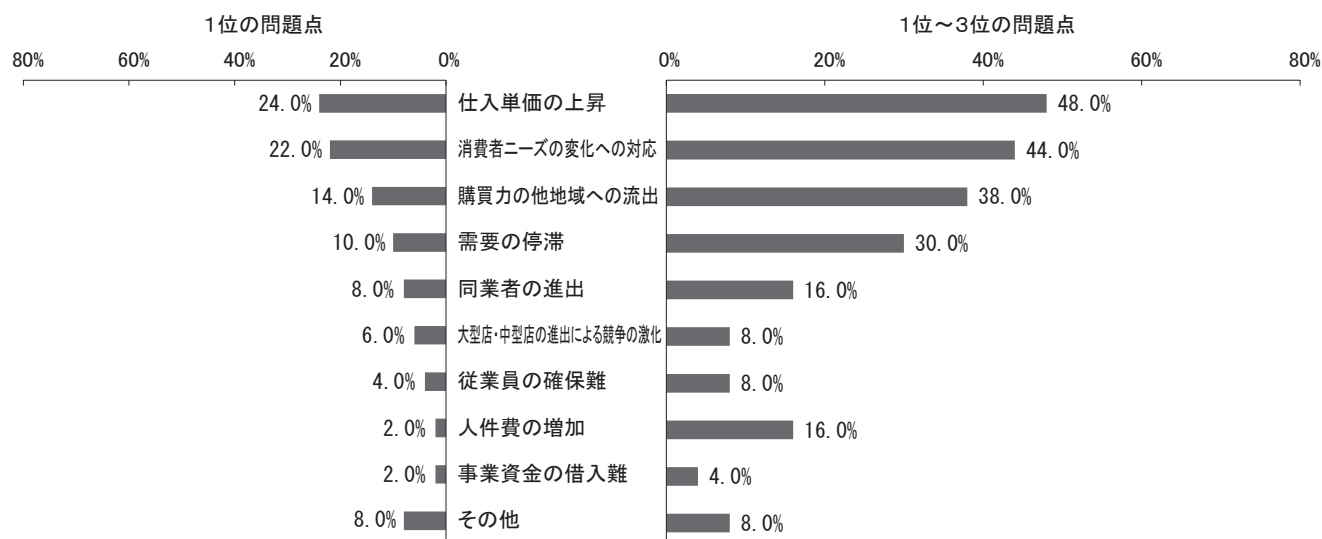


＜図4-4＞（岡山県）資金繰りの状況



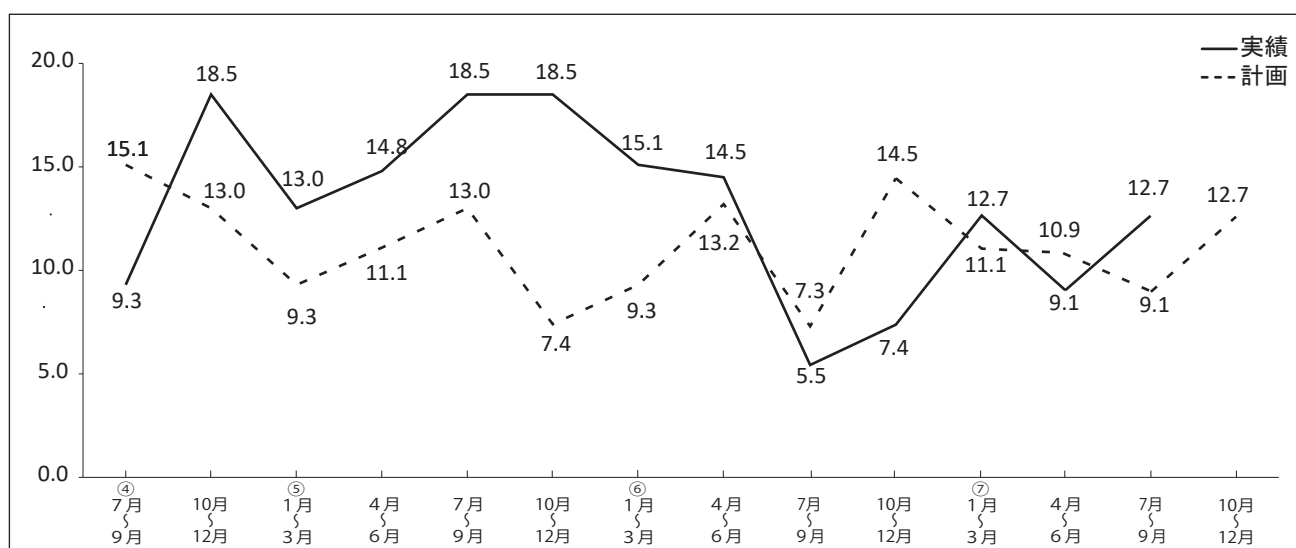
(3) 経営上の問題点の状況

＜図４－５＞（岡山県）経営上の問題点の状況（１位と１位～３位）



(4) 設備投資の状況及び投資内訳

＜図４－６＞（岡山県）設備投資の状況（実績・計画）



＜表４－１＞（岡山県）新規設備投資

	4年 7月 ～9月	4年 10月 ～12月	5年 1月 ～3月	5年 4月 ～6月	5年 7月 ～9月	5年 10月 ～12月	6年 1月 ～3月	6年 4月 ～6月	6年 7月 ～9月	6年 10月 ～12月	7年 1月 ～3月	7年 4月 ～6月	7年 7月 ～9月	7年 10月 ～12月
実施した 計画している	9.3 15.1	18.5 13.0	13.0 9.3	14.8 11.1	18.5 13.0	18.5 7.4	15.1 9.3	14.5 13.2	5.5 7.3	7.4 14.5	12.7 11.1	9.1 10.9	12.7 9.1	12.7
土地	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	12.5 16.7	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 14.3	0.0 25.0	0.0 12.5	14.3 0.0	20.0 0.0	0.0 0.0	0.0
店舗	0.0 12.5	10.0 14.3	28.6 20.0	12.5 16.7	20.0 14.3	0.0 25.0	25.0 20.0	37.5 28.6	0.0 50.0	0.0 12.5	14.3 33.3	20.0 0.0	14.3 0.0	0.0
販売設備	0.0 50.0	20.0 42.9	42.9 20.0	62.5 16.7	40.0 28.6	40.0 50.0	50.0 20.0	50.0 28.6	66.7 50.0	75.0 37.5	0.0 50.0	20.0 33.3	14.3 0.0	14.3
車両・運 搬具	60.0 0.0	40.0 14.3	28.6 0.0	37.5 16.7	20.0 28.6	30.0 25.0	0.0 40.0	25.0 14.3	33.3 25.0	0.0 12.5	14.3 16.7	40.0 50.0	57.1 0.0	14.3
付帯施設	0.0 12.5	10.0 0.0	14.3 40.0	12.5 0.0	20.0 0.0	30.0 0.0	12.5 20.0	25.0 0.0	0.0 50.0	0.0 0.0	28.6 0.0	0.0 0.0	0.0 40.0	0.0
OA機器	40.0 37.5	10.0 14.3	42.9 0.0	12.5 0.0	20.0 0.0	20.0 0.0	0.0 20.0	25.0 14.3	0.0 25.0	25.0 25.0	28.6 16.7	0.0 0.0	14.3 40.0	57.1
福利厚生 施設	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 25.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0
その他	0.0 0.0	20.0 14.3	0.0 20.0	0.0 33.3	0.0 28.6	20.0 25.0	25.0 0.0	0.0 14.3	0.0 0.0	0.0 12.5	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 20.0	28.6
実施していない 計画していない	90.7 84.9	81.5 87.0	87.0 90.7	85.2 88.9	81.5 87.0	81.5 92.6	84.9 90.7	85.5 86.8	94.5 92.7	92.6 85.5	87.3 88.9	90.9 89.1	87.3 90.9	87.3

(5) 主要景況項目の概況

＜表４－２＞（岡山県）小売業（令和７年７月～９月）

項 目 名		D I 値の変化			
		(a) 上昇・ 増加・好転	(b) 不変	(c) 低下・ 減少・悪化	(a)－(c)
売上額	今期	20.0	30.9	49.1	-29.1
	前期	25.5	29.0	45.5	-20.0
	今期－前期	-5.5	1.9	3.6	-9.1
	来期	12.7	47.3	40.0	-27.3
	来期－今期	-7.3	16.4	-9.1	1.8
客単価	今期	23.6	54.6	21.8	1.8
	前期	23.6	47.3	29.1	-5.5
	今期－前期	0.0	7.3	-7.3	7.3
客数	今期	9.1	32.7	58.2	-49.1
	前期	14.5	34.6	50.9	-36.4
	今期－前期	-5.4	-1.9	7.3	-12.7
商品仕入単価	今期	69.1	25.4	5.5	63.6
	前期	74.5	20.0	5.5	69.0
	今期－前期	-5.4	5.4	0.0	-5.4
商品仕入額	今期	40.0	40.0	20.0	20.0
	前期	52.7	21.8	25.5	27.2
	今期－前期	-12.7	18.2	-5.5	-7.2
商品在庫数量	今期	1.9	75.5	22.6	-20.7
	前期	7.5	60.4	32.1	-24.6
	今期－前期	-5.6	15.1	-9.5	3.9
採算（経常利益）	今期	7.3	45.4	47.3	-40.0
	前期	10.9	50.9	38.2	-27.3
	今期－前期	-3.6	-5.5	9.1	-12.7
	来期	1.8	60.0	38.2	-36.4
	来期－今期	-5.5	14.6	-9.1	3.6
従業員 （含臨時・パート）	今期	0.0	90.9	9.1	-9.1
	前期	0.0	90.9	9.1	-9.1
	今期－前期	0.0	0.0	0.0	0.0
外部人材 （請負・派遣）	今期	0.0	95.2	4.8	-4.8
	前期	0.0	90.0	10.0	-10.0
	今期－前期	0.0	5.2	-5.2	5.2
業況（自社）	今期	9.1	50.9	40.0	-30.9
	前期	9.3	46.3	44.4	-35.1
	今期－前期	-0.2	4.6	-4.4	4.2
	来期	5.5	61.8	32.7	-27.2
	来期－今期	-3.6	10.9	-7.3	3.7
資金繰り	今期	5.6	59.2	35.2	-29.6
	前期	7.3	65.4	27.3	-20.0
	今期－前期	-1.7	-6.2	7.9	-9.6
	来期	3.7	64.8	31.5	-27.8
	来期－今期	-1.9	5.6	-3.7	1.8

5 サービス業の景況

1) 主要項目の動き

「売上（収入）額」D I（増加－減少）は、（前期－13.0）→－9.2（前期差3.8ポイント増）と増加した。来期のD I（増加－減少）は、今期比▲3.7ポイントの減少を予想している。

「採算（経常利益）」D I（好転－悪化）は、（前期－9.5）→－12.9（前期差3.4ポイント減）と悪化した。来期のD I（好転－悪化）は、今期比▲3.7ポイントの悪化を予想している。

「資金繰り」D I（好転－悪化）は、（前期1.8）→－5.6（前期差7.4ポイント減）と悪化した。来期のD I（好転－悪化）は、今期比▲1.8ポイントの悪化を予想している。

「仕入単価（材料等）」D I（上昇－低下）は、（前期56.6）→57.4（前期差0.8ポイント増）と上昇した。

「客単価」D I（上昇－低下）は、（前期12.9）→13.0（前期差0.1ポイント増）と上昇した。

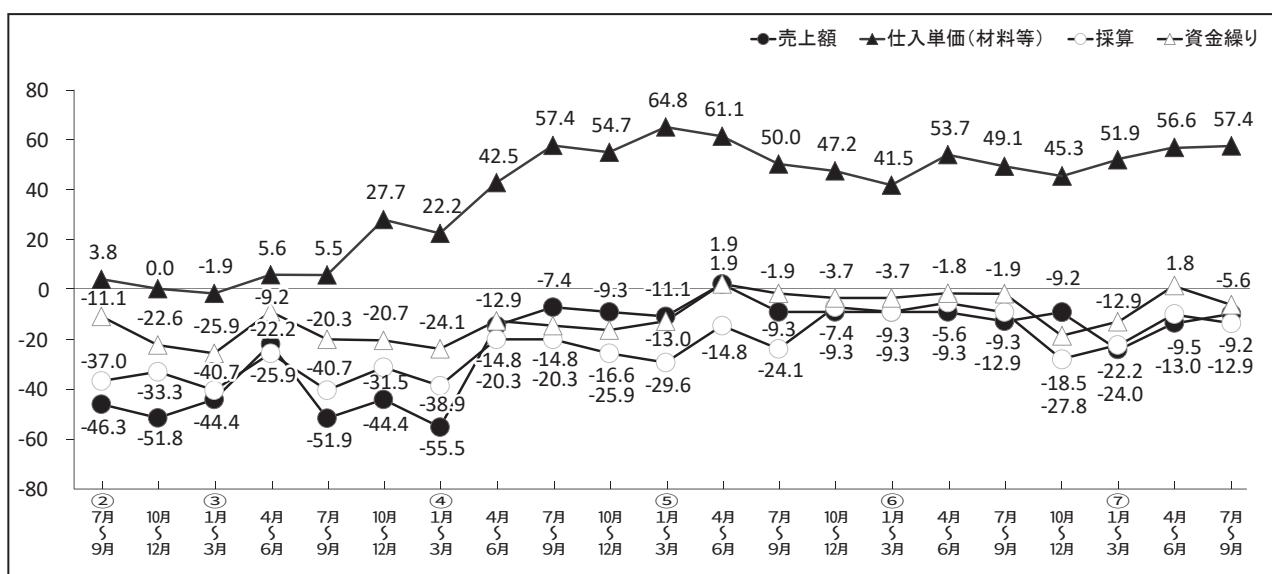
「利用客数」D I（増加－減少）は、（前期－16.7）→－11.1（前期差5.6ポイント増）と増加した。

2) 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位は「材料等仕入単価の上昇」、「利用者ニーズの変化」（27.5%）、第3位は「需要の停滞」、「従業員の確保難」（10.0%）、第5位は「人件費以外の経費の増加」、「新規参入業者の増加」（5.0%）である。

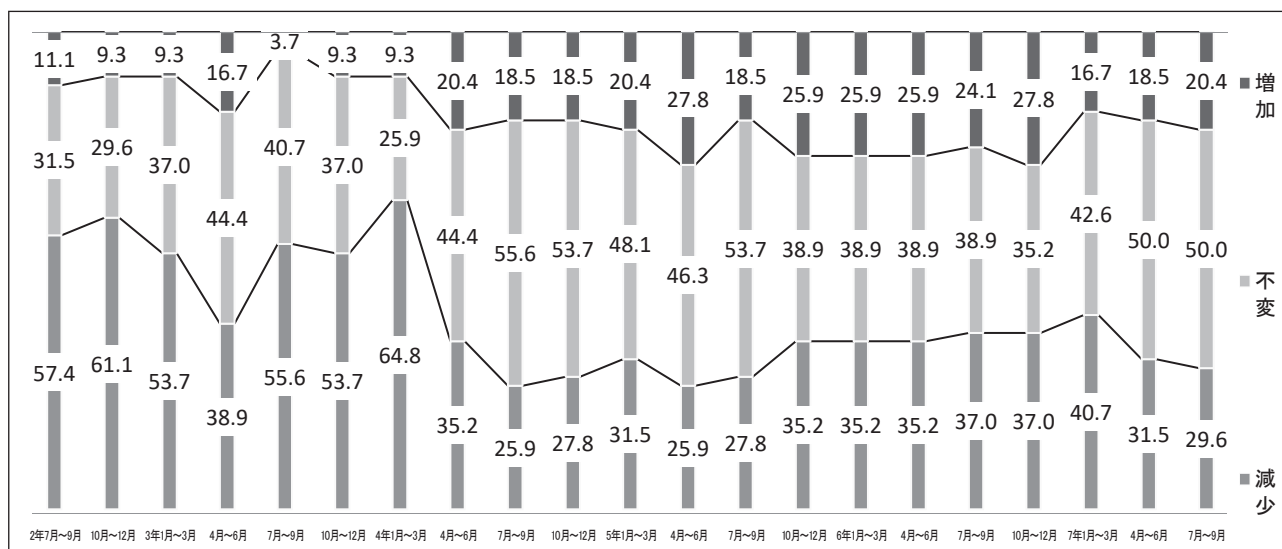
（1）主要項目の動き ―前年同期比―

＜図5－1＞（岡山県）主要景況項目の推移

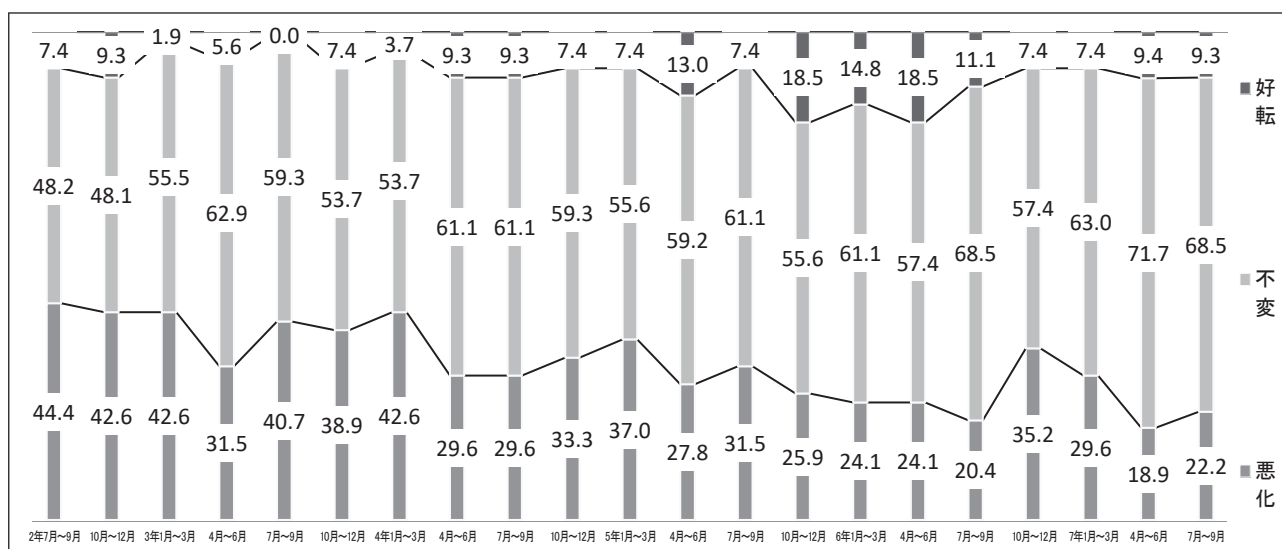


(2) 主要3項目の状況 —前年同期比—

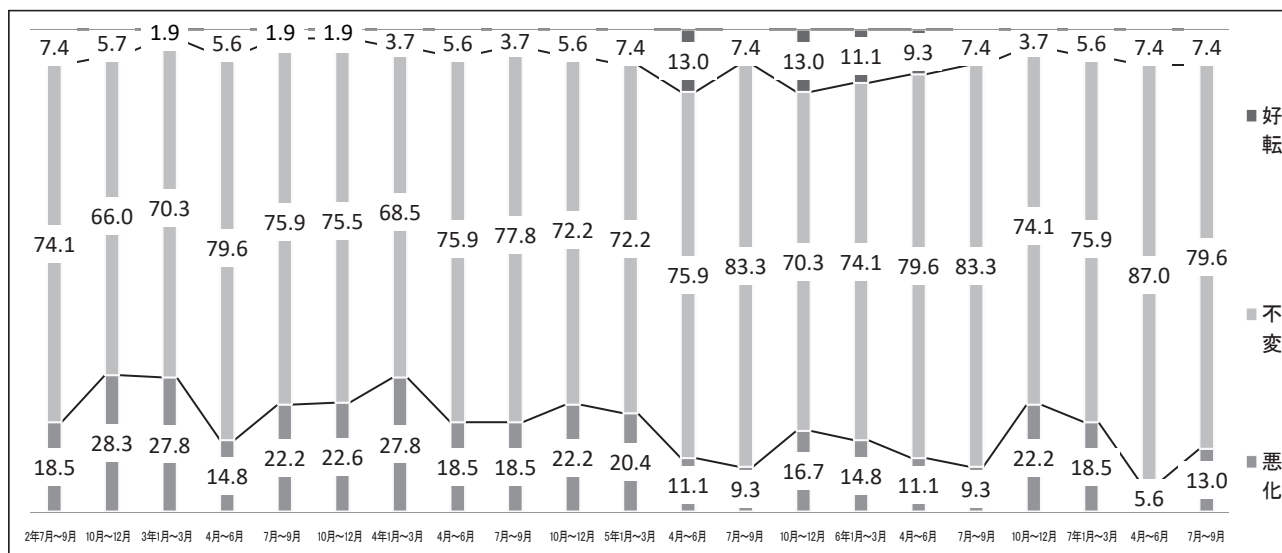
＜図5－2＞（岡山県）売上（収入）額の状況



＜図5－3＞（岡山県）採算の状況

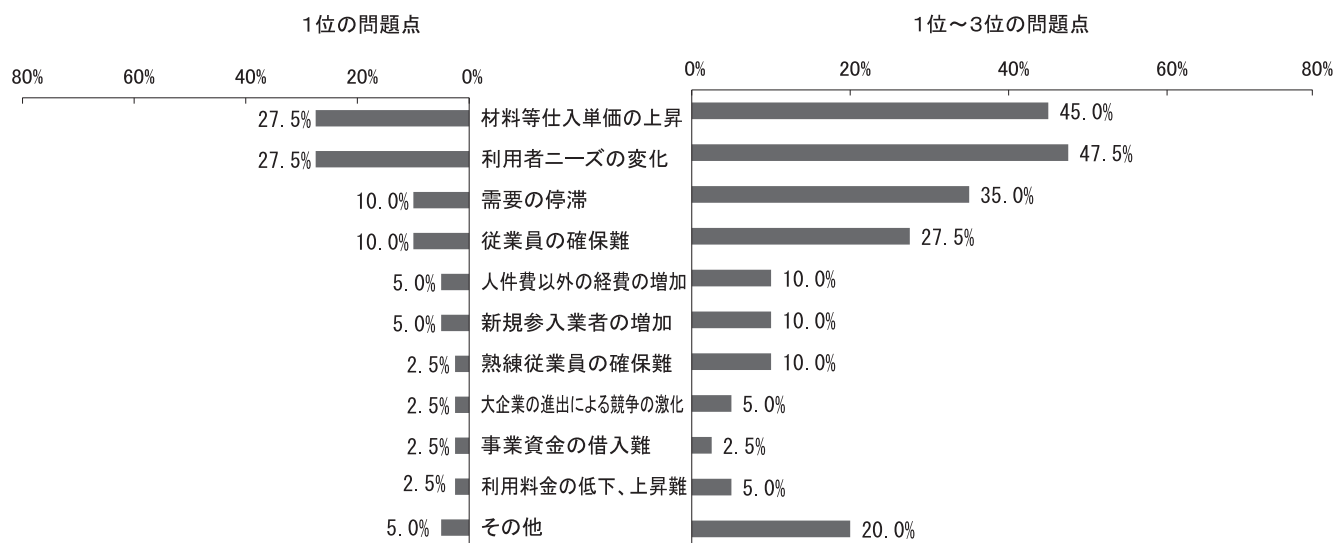


＜図5－4＞（岡山県）資金繰りの状況



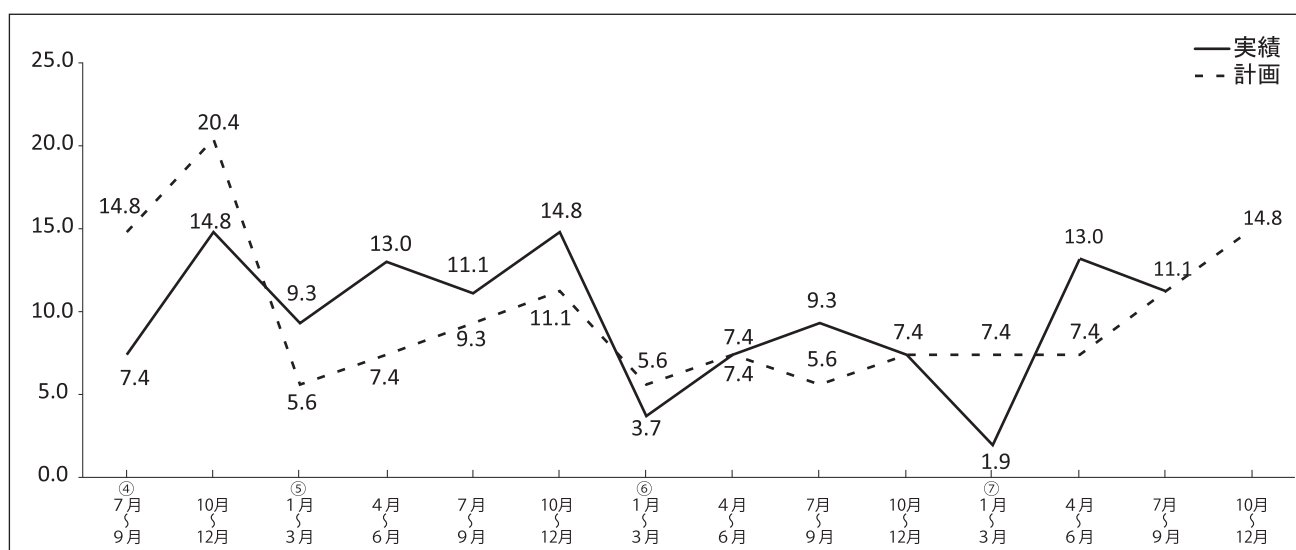
（３）経営上の問題点の状況

＜図５－５＞（岡山県）経営上の問題点の状況（１位と１位～３位）



（４）設備投資の状況及び投資内訳

＜図５－６＞（岡山県）設備投資の状況（実績・計画）



＜表５－１＞（岡山県）新規設備投資

	4年 7月 ～9月	4年 10月 ～12月	5年 1月 ～3月	5年 4月 ～6月	5年 7月 ～9月	5年 10月 ～12月	6年 1月 ～3月	6年 4月 ～6月	6年 7月 ～9月	6年 10月 ～12月	7年 1月 ～3月	7年 4月 ～6月	7年 7月 ～9月	7年 10月 ～12月
実施した 計画している	7.4 14.8	14.8 20.4	9.3 5.6	13.0 7.4	11.1 9.3	14.8 11.1	3.7 5.6	7.4 7.4	9.3 5.6	7.4 7.4	1.9 7.4	13.0 7.4	11.1 11.1	14.8
土地	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	20.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0
建物	0.0 12.5	12.5 18.2	0.0 0.0	14.3 0.0	16.7 40.0	12.5 33.3	0.0 33.3	0.0 50.0	0.0 33.3	25.0 25.0	0.0 25.0	14.3 25.0	0.0 0.0	0.0
サービス	50.0 62.5	50.0 36.4	60.0 33.3	42.9 100.0	33.3 0.0	25.0 33.3	50.0 33.3	25.0 50.0	20.0 33.3	0.0 25.0	0.0 0.0	14.3 75.0	0.0 50.0	87.5
車両・運 搬具	0.0 0.0	0.0 9.1	20.0 0.0	14.3 0.0	16.7 0.0	12.5 16.7	0.0 0.0	50.0 0.0	20.0 33.3	25.0 0.0	100.0 25.0	0.0 0.0	0.0 16.7	12.5
付帯施設	50.0 0.0	25.0 9.1	20.0 0.0	14.3 0.0	33.3 40.0	12.5 0.0	50.0 0.0	0.0 0.0	20.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	16.7 50.0	0.0
OA機器	0.0 25.0	0.0 9.1	0.0 0.0	0.0 0.0	16.7 20.0	25.0 16.7	0.0 33.3	25.0 0.0	20.0 0.0	50.0 50.0	0.0 50.0	57.1 25.0	50.0 0.0	12.5
福利厚生 施設	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0
その他	0.0 12.5	12.5 27.3	0.0 66.7	14.3 0.0	0.0 40.0	12.5 16.7	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	14.3 0.0	33.3 16.7	0.0
実施していない 計画していない	92.6 85.2	85.2 79.6	90.7 94.4	87.0 92.6	88.9 90.7	85.2 88.9	96.3 94.4	92.6 92.6	90.7 94.4	92.6 92.6	98.1 92.6	87.0 92.6	88.9 88.9	85.2

(5) 主要景況項目の概況

＜表５－２＞（岡山県）サービス業（令和７年７月～９月）

項 目 名		D I 値の変化			
		(a) 上昇・増加・好転	(b) 不変	(c) 低下・減少・悪化	(a)－(c)
売上（収入）額	今期	20.4	50.0	29.6	-9.2
	前期	18.5	50.0	31.5	-13.0
	今期－前期	1.9	0.0	-1.9	3.8
	来期	9.3	68.5	22.2	-12.9
	来期－今期	-11.1	18.5	-7.4	-3.7
客単価	今期	27.8	57.4	14.8	13.0
	前期	22.2	68.5	9.3	12.9
	今期－前期	5.6	-11.1	5.5	0.1
利用客数	今期	18.5	51.9	29.6	-11.1
	前期	14.8	53.7	31.5	-16.7
	今期－前期	3.7	-1.8	-1.9	5.6
仕入単価（材料等）	今期	57.4	42.6	0.0	57.4
	前期	56.6	43.4	0.0	56.6
	今期－前期	0.8	-0.8	0.0	0.8
採算（経常利益）	今期	9.3	68.5	22.2	-12.9
	前期	9.4	71.7	18.9	-9.5
	今期－前期	-0.1	-3.2	3.3	-3.4
	来期	9.3	64.8	25.9	-16.6
	来期－今期	0.0	-3.7	3.7	-3.7
従業員 （含臨時・パート）	今期	2.4	90.3	7.3	-4.9
	前期	5.4	89.2	5.4	0.0
	今期－前期	-3.0	1.1	1.9	-4.9
外部人材 （請負・派遣）	今期	0.0	100.0	0.0	0.0
	前期	4.8	95.2	0.0	4.8
	今期－前期	-4.8	4.8	0.0	-4.8
業況（自社）	今期	9.3	74.0	16.7	-7.4
	前期	11.1	70.4	18.5	-7.4
	今期－前期	-1.8	3.6	-1.8	0.0
	来期	11.1	68.5	20.4	-9.3
	来期－今期	1.8	-5.5	3.7	-1.9
資金繰り	今期	7.4	79.6	13.0	-5.6
	前期	7.4	87.0	5.6	1.8
	今期－前期	0.0	-7.4	7.4	-7.4
	来期	3.7	85.2	11.1	-7.4
	来期－今期	-3.7	5.6	-1.9	-1.8